



第 3 9 号

平成19年 3 月 28 日

発行 (財) 茨城県体育協会
〒310-0911 水戸市見和1-356-2
茨城県水戸生涯学習センター分館内
TEL 0 2 9 (226) 9 9 7 2
FAX 0 2 9 (226) 9 9 7 3



第61回国民体育大会 本大会結団式 選手宣誓



平成18年 茨城県体育協会会長褒状授与式 (県武道館)

《 目 次 》

◇巻頭言	1	・公認スポーツ指導者育成事業	22
◇あいさつ	2	・スポーツ少年団スポーツ大会	23
◇体育協会新春の集い	3	・栃木県・茨城県スポーツ少年団リーダー交流会	25
◇平成18年茨城県体育協会会長褒状受賞者紹介	4	・ジュニア・リーダースクール	25
◇第62回国民体育大会		・女性指導者フォーラム	26
・国民体育大会冬季大会総合成績	9	・総合型地域スポーツクラブについて	27
・関東ブロック大会競技日程・会場	10	◇管理事務所通信	
・大会競技日程・会場	11	・堀原運動公園	29
◇加盟団体だより		・笠松運動公園	30
・体育協会	14	・里美野外活動センター	32
・競技団体	16	◇スポーツピックアップ	
◇平成18年度実践事業報告		・プリンスアイスワールド2006in笠松	33
・県民総合体育大会	18	◇お知らせ	
・茨城県体育協会ゴルフ大会	19	・平成19年度主な事業	34
・第23回茨城県民駅伝競走大会	20	・茨城県体育協会会館の利用案内	36
・国体報告会並びに選手強化コーチ研修会	21	・賛助会入会のご案内・訃報	37

財団法人 茨城県体育協会

E-mail : ibarakiken@japan-sports.or.jp

URL : <http://www.ibaraki-sports.or.jp/>



スポーツ少年団大会（野外活動）



総合型地域スポーツクラブ（塙山コミュニティークラブ設立記念植樹）



第62回国民体育大会冬季大会スケート・アイスホッケー競技開会式前の茨城県選手団



第62回国民体育大会冬季大会スキー競技開会式前の茨城県選手団



巻 頭 言

財団法人 茨城県体育協会
会 長 角 田 芳 夫

平素より、本県スポーツの普及・振興並びに本協会の諸事業に対し多大なるご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

近年、仕事中心から生活重視へという国民意識の変化の中で、主体的に自由時間を活用し、精神的に豊かなライフスタイルを構築したいという要望が強まってきております。しかしながら、一方では、生活における利便性の向上や情報化の進展等により、人間関係の希薄化や、精神的なストレスの増大、生活習慣病の増加など様々な問題が顕在化してきており、中でも時代を担う子供の体力が低下傾向にあることは、極めて憂慮すべきことでもあります。このような社会の中で、スポーツの果たす役割はますます重要になってきております。本協会では、「県民総参加によるスポーツの振興」を目指し、「生涯スポーツの推進」と「競技力の向上」につとめ、関係団体との連携を密にしながら諸事業を展開しております。

さて、第61回国民体育大会ですが、各競技団体の果敢な挑戦があったものの関東ブロックでの不振が響き、本県が目標とする天皇杯順位から大きく後退する結果となりました。選手強化に対する多くの課題が残されたわけですが、この結果を真摯に受け止め、本年開催される「秋田わか杉国体」に向けより一層の競技力向上に取り組む所存です。

また、スポーツ少年団活動においては、少子化の中にあっても、全国3番目となる約4万1千人の団員を有しており、県本部と各市町村との協力支援体制によって盛んに活動が行われております。

さらに、総合型地域スポーツクラブの育成については、日本体育協会の委託を受け、生涯スポーツ社会の実現に向け着実な推進を図っているところです。

最後になりますが、本協会へのご協力に厚くお礼を申し上げるとともに、今後とも本協会の活動につきましてご支援・ご協力をお願い申し上げます。巻頭のことばといたします。

さらなる発展を願い



財団法人 茨城県体育協会

名誉会長 山口 武 平

茨城県体育協会は、昭和6年の発足以来、それぞれの時代を先導した諸先輩のご尽力により、今日まで着実な発展を遂げてまいりました。

現在、県民総参加によるスポーツの振興を目指して、各競技団体及び市町村体育協会等の関係機関との緊密な連携のもとで様々な事業を積極的に展開しており、加盟団体をはじめ多くの関係者が本県スポーツの充実・発展を願って活躍されておりますことに心より敬意と感謝の意を表す次第です。

スポーツは「からだ」を動かすという人間が本来持っている欲求にこたえ、爽快感、達成感、連帯感という精神的な充実をうながし、運動不足の解消とともに生活習慣病の予防など健康の保持増進、体力の向上など心身の健康に大きく貢献しております。県民が日常生活の中で積極的にスポーツに親しむ事は、生きがいのある生活を営む上で極めて重要なことであり、まさに本県のスポーツ振興に寄与するものであります。

今後とも県民の多様化するスポーツニーズに対応し、県営体育施設等の管理運営に万全を期すとともに、本県のスポーツ振興・発展に努めてまいりたいと考えております。なかなか一朝一夕に成果が上がるものではありませんが、競技団体はもとより関係者と一丸となって積極的に取り組んでいきたいと考えます。

最後に、関係各位の益々のご活躍とご健勝を祈念するとともに、本県スポーツの更なるご発展に向け、皆様方のご指導、ご支援をお願い申し上げます。

第62回国民体育大会本大会に向けて



財団法人 茨城県体育協会

専務理事 柳 田 昌 秀

第61回国民体育大会は、「“ありがとう”心から・ひょうごから」のスローガンのもと兵庫県で開催され、夏季・秋季大会が一本化された初めての大会でありました。本県の総合成績は天皇杯得点、784.5点、順位39位と、昨年の順位から大きく後退する結果となってしまう、本協会におきましては、競技力向上委員会や競技別ヒアリング、選手強化本部会議を開催し、次回大会に結果を出すべく各競技団体と検討を重ねてまいりました。今後は、好成績を残せるよう全力で取り組んでいきたいと考えております。

さて第62回国民体育大会であります、1月に大会の先陣を切って冬季大会のスケート競技会・アイスホッケー競技会が群馬県で開催されました。スケート競技スピードでは、出島選手の優勝をはじめ7種目に入賞し、競技得点30点を獲得、さらにアイスホッケー競技少年男子において4位入賞、競技得点25点を獲得しました。本大会に臨むにあたっては、スケート・アイスホッケー両競技ともそれぞれの連盟会長が自ら先頭に立ち、強化計画の構想から選手強化に至るまでご尽力いただきました。その成果が実り、冬季大会成績については、天皇杯85点、順位15位と、昨年の成績(天皇杯得点53点、順位23位)を大きく上回る幸先の良い結果となりました。

そうした中、3月5日には第2回選手強化本部会議が開催され平成19年度の選手強化計画の目標・基本方針・施策等の新たな強化策が検討されました。特に、各競技団体の実情に応じた「中・長期の選手強化計画」の策定を進めていただくことになり、さらなる競技力向上の期待が高まります。

最後に、各競技団体においては、すでに第62回本国内国へ向けて選手強化が始まっていることと思っておりますが、選手強化の目標達成に向け選手・監督のさらなる飛躍を大いに期待いたします。

平成 18 年度財団法人茨城県体育協会新春の集い

— 第 1 回スポーツ指導者特別功労賞表彰式 —

新年を迎え、本県スポーツ界のさらなる飛躍を願い、1月19日（金）に体育協会主催「新春の集い」が開催されました。県内のスポーツ界をリードする方々を一堂に会し、相互の親睦を深めるとともに、新年への抱負を語り合いました。また、昨年度、山口武平名誉会長の足跡をしるした「山口武平伝」を刊行されました「山口武平伝刊行会様」より本県スポーツ振興に役立てて欲しいと体育協会に寄付金をいただき、その寄付金を基に競技団体や地域の競技指導者として、選手の育成、普及奨励など、貢献があった方々を表彰するため「スポーツ指導者特別功労賞」を設立し、その1回目の表彰式が行われました。

本会は加盟競技団体、市町村体育協会より多数のご出席のもと、角田会長、山口名誉会長のあいさつ、参加されました多数の県議会の先生方のご紹介、そして2名のスポーツ指導者特別功労賞表彰式があり、所属団体の枠を越えての活発な意見の交換が図られ、盛況の内に集いを終了することができました。

◆ 第 1 回スポーツ指導者特別功労賞受賞者紹介 ◆

- 石 山 和 夫** 茨城県ボート協会副会長
 茨城県ボート協会の設立から、組織の充実、地域におけるボート競技の普及振興に尽力するとともに、青少年の競技力向上を図るため、その中心となって活動する。
- 斎 藤 信** 茨城県クレール射撃協会会長
 茨城県のクレール射撃の普及発展に尽力し、特にクレール射撃競技の国体での実績は顕著であり、競技力向上のため組織の充実発展に大きく貢献する。



平成18年茨城県体育協会長褒状受賞者紹介

2006年（平成18年）に国民体育大会及び各種競技大会において活躍した監督・選手，並びに選手育成に尽力し，顕著な成績お収めた指導者及び本会の加盟団体に功績のあったそれぞれの県内スポーツ関係者に，去る2月3日（土）茨城県武道館において，角田芳夫会長より褒状が授与されました。

今後とも，本県スポーツの発展のために，益々精進され，さらなる飛躍をお祈りいたします。

体育協会長賞

優秀選手賞 個人23名，団体4団体 32名

国民体育大会賞 個人57名，団体11団体 99名

入賞競技 団体5団体

優秀指導者 7名

体育功労賞 7名

個人94名 団体136名 合計230名

1 優秀選手賞

- (1) 国際大会3位以内入賞者
- (2) 全国大会優勝者
- (3) 前各号に掲げるもののほか，体育協会長が特に成績顕著と認めた者

2 国民体育大会賞

- (1) 各正式競技の男女総合成績及び女子総合成績において8位以内に入賞した競技団体
- (2) 各競技の種別及び種目において8位以内に入賞した監督・選手

3 優秀指導者賞

- (1) 前項に掲げる選手に対する指導のうち，特に功労顕著な者
- (2) 前号のほか，選手の育成強化に尽力した指導者のうち，特に功労顕著な者

4 体育功労者賞

- (1) 加盟団体に15年以上役員（会長・副会長・理事長）として在任し，特に功労のあった者
- (2) 市町村体育協会に加盟し，地域又は職場において，引き続いて10年以上体育の普及奨励のための企画又は指導に特に尽力した団体及び個人
- (3) 前各号に掲げるもののほか，体育協会長に特に功労顕著と認めた者

優秀選手賞《個人》

競技名	受賞者名
水泳（競泳）	加藤 浩平
水泳（飛込）	大内 嘉之
ボート	橋本 孝彦
陸上	川崎真裕美，館野 哲也，石塚 祐輔 赤石 萌，雨谷 若菜
バレーボール	井野亜季子
体操	檜山 和真，佐藤 宏太，小友翔太郎
レスリング	高塚 紀行，森下 史崇，岩淵 尚紀 阿部 千波
ウエイトリフティング	立川 将之
フェンシング	坂本 圭右
山岳スポーツクライミング	野口 啓代，平井 悠希
アマチュアゴルフ	永野竜太郎
トライアスロン	田山 寛豪，庭田 清美

優秀選手賞《団体》

競技名	受賞者名（所属）
ハンドボール	茨城県立藤代紫水高等学校 監督 滝川一徳 選手 小磯貴裕，中井川諒，小室大地 草間英刀，坂 洋明，加藤良典 大山天靖，小倉慶輔，高橋良太郎 長谷川良太，色川慎一郎，寺田弘太 加藤秀和，信太弘樹
剣道	水戸葵陵高等学校 監督 君島範親 選手 遅野井直樹，金井佑太，小曾納匠 戸崎 聖，東出智義，中山直樹 渡辺雄太
山岳	茨城県立総和工業高等学校 監督 金久保裕之 選手 内田一成，小野里佑太，石川明広 松本直輝
アマチュアゴルフ	鹿島学園高校 監督 鹿窪一郎 選手 大槻智春，前栗蔵俊太，大田和桂介

国民体育大会賞

◇大会期日

- ・冬季大会 平成18年 1月28日(土)～2月1日(水) (北海道 苫小牧市)
平成18年 2月19日(日)～2月22日(水) (群馬県 片品村)
- ・本大会 平成18年 9月30日(土)～10月10日(火) (兵庫県 29市5町)
(大阪府 豊能郡 能勢町)
(岡山県 岡山市)

個人

競技名	種別	種目	功績	受賞者氏名	所属	
水泳(競泳)	成年男子	50m背泳ぎ	第7位	監督 桔梗谷 昭 男	茨城県水泳連盟	
		50m自由形	第2位	選手 梶田 耕 生	東京海上日動火災(株)	
	成年男子 30歳以上	200mメドレーリレー	第5位	選手 田 沢 春 彦	水戸市役所	
			選手 梶田 耕 生	東京海上日動火災(株)		
			選手 高橋 大 和	戸田テクノロジーサービス		
			選手 団野 健	(株)日立製作所日立		
	少年女子	リレー	第5位	選手 田 沢 春 彦	水戸市役所	
			監督 今井 学	ウォーターメイツスイムクラブ		
			選手 加藤 瑞 樹	岩瀬日本大学高等学校		
			選手 島 添 紗 妃	常総学院高等学校		
選手 野見山 萌			鹿嶋市立平井中学校			
選手 谷 家 悠 海			茨城県立下館第一高校			
少年女子B	リレー	第8位	選手 高橋 絵理沙	茨城県立下妻第一高校		
		選手 加藤 瑞 樹	岩瀬日本大学高等学校			
(飛込)	全種別			監督 坂田 和 也	茨城県立取手第一高等学校教	
	成年女子	飛板飛込	第3位	選手 田 辺 佐 央 理	日本大 学	
陸上	少年男子	高飛込	第3位	選手 大 内 嘉 之	茨城県立取手第一高等学校	
	少年男子A	110mハードル	第3位	監督 柏崎 勝 美	茨城県立水戸工業高等学校教	
		砲丸投げ	第3位	監督 山崎 祐 司	茨城県立土浦湖北高等学校教	
	少年男子B	110mハードル	第7位	監督 鈴木 理 弘	茨城県立下館第二高等学校教	
		選手 高野 佑 也	茨城県立土浦第三高等学校			
	少年女子B	100mハードル	第5位	選手 辻 明 宏	茨城県立竹園高等学校	
		選手 岩 科 俊 伶	茨城県立土浦湖北高等学校			
	ボクシング	成年男子	フライ級	第3位	監督 田崎 宗 佑	茨城県立高萩清松高等学校教
		選手 大 平 直 樹	東京農 業 大 学			
	レスリング	成年男子	ライトウェルター級	第5位	選手 藤 村 直 人	日本体 育 大 学
監督 青柳 八 郎			茨城県レスリング協会			
選手 奈良部 嘉 明			山梨学 院 大 学			
選手 木 暮 僚 太			山梨学 院 大 学			
少年男子		フリー74kg級	第5位	選手 森 川 一 樹	山梨学 院 大 学	
		監督 大 澤 友 博	霞ヶ 浦 高 等 学 校 教			
		フリー50kg級	第5位	選手 水 越 智 也	霞ヶ 浦 高 等 学 校	
		フリー55kg級	第3位	選手 小 俣 涼 平	霞ヶ 浦 高 等 学 校	
		フリー66kg級	第3位	選手 生 天 目 達 也	霞ヶ 浦 高 等 学 校	
		フリー84kg級	第3位	選手 竹 内 寿 夫	霞ヶ 浦 高 等 学 校	
ウェイトリフティング	成年男子	69kg級ジャーク	第1位	選手 森 内 翔 馬	霞ヶ 浦 高 等 学 校	
		監督 伊藤 淑 樹	霞ヶ 浦 高 等 学 校			
	少年男子	69kg級ジャーク	第7位	選手 野 添 泰 寛	霞ヶ 浦 高 等 学 校	
		選手 坂 祐 哉	日本大 学			
馬術	少年	77kg級ジャーク	第7位	監督 福田 太 公	茨城県立石岡第一高等学校教	
		選手 鶴 井 亮 太	茨城県立石岡第一高等学校			
		選手 加 勢 知 寛	茨城県立磯原高等学校			
		監督 野 澤 一 実	茨城県立真壁高等学校教			
ライフル射撃	成年男子	ダービー競技	第4位	選手 吉 澤 彩	常総学 院 高 等 学 校	
		標準障害飛越競技	第8位	選手 吉 澤 彩	常総学 院 高 等 学 校	
	成年女子	団体障害飛越競技	第1位	選手 吉 澤 彩	常総学 院 高 等 学 校	
		選手 鶴 田 一 樹	茨城県立真壁高等学校			
空手道	全種別			監督 山 田 昭 雄	茨城県立取手第一高等学校教	
	成年男子	10MS60M	第7位	選手 慶 應 義 塾 大 学		
	成年女子	BRS40W	第8位	選手 高 中 宏 晃	慶 應 義 塾 大 学	
	少年女子	10mS20JW	第6位	選手 鈴 木 礼 子	埼 玉 大 学	
空手道	少年男子	BRS40JW	第2位	選手 長 堀 礼 奈	茨城県立下館第一高等学校	
		選手 高 田 麻 衣	茨城県立竜ヶ崎第一高等学校			
		監督 中 村 平 八	常総広域市町村事務組合消防本部			
		選手 飯 村 吏 毅 哉	東洋大学附属牛久高等学校			
空手道	少年女子	組手	第3位	選手 深 作 世 里 乃	水 城 高 等 学 校	
		形	第5位	選手 深 作 世 里 乃	水 城 高 等 学 校	

体育協会長褒賞

競技名	種別	種目	功績	受賞者氏名	所属
スケート	成年女子	1500m	第4位	監督 久野篤	宝薬品(株)
				選手 大松由香利	(株)ジャパンモーターズ
				選手 大松由香利	(株)ジャパンモーターズ
		3000m	第4位	選手 堀田美帆	国際警備保障(株)
				選手 須藤真悠	茨城県立水戸養護学校教
		1000m	第8位	選手 大松由香利	(株)ジャパンモーターズ
				選手 池田真衣	太平洋物産(株)
2000mリレー	第7位	選手 堀田美帆	国際警備保障(株)		

団 体

競技名	種別	種目	功績	受賞者氏名	所属				
ボート	成年男子	茨城選抜 舵手つきフォア	第6位	監督 中村栄三	(株)住友銅管				
				選手 佐藤直行	(株)住友金属工業				
				選手 蜂谷大輔	(株)住友金属工業				
				選手 内山弘行	北海道大学				
				選手 萩野裕章	(独)森林総合研究所				
				選手 兼平隆次	日本大学				
	少年男子	潮来高等学校 舵手つきクォドルブル	第5位	監督 飛田顕稔	茨城県立潮来高等学校教				
				選手 磯山裕也	茨城県立潮来高等学校				
				選手 根本直明	茨城県立潮来高等学校				
				選手 橋本孝彦	茨城県立潮来高等学校				
				選手 金塚直樹	茨城県立潮来高等学校				
				選手 村田脩	茨城県立潮来高等学校				
				バスケット	少年男子	茨城選抜	第5位	監督 茅根裕	土浦日本大学高等学校教
								選手 小沼龍一	土浦日本大学高等学校
選手 黒田幸太	土浦日本大学高等学校								
選手 木恵二	土浦日本大学高等学校								
選手 保科孝幸	土浦日本大学高等学校								
選手 大槻涼	土浦日本大学高等学校								
選手 細谷真吾	土浦日本大学高等学校								
選手 矢代和也	土浦日本大学高等学校								
選手 倉本雅之	常磐大学高等学校								
選手 外岡孝幸	常磐大学高等学校								
ハンドボール	少年男子	藤代紫水高等学校	第5位	選手 神原一貴	茨城県立磯原高等学校				
				選手 富塚啓介	霞ヶ浦高等学校				
				選手 神池隆	土浦日本大学高等学校				
				監督 滝川一徳	茨城県立藤代紫水高等学校教				
				選手 木村昌丈	茨城県立藤代紫水高等学校				
				選手 大山天靖	茨城県立藤代紫水高等学校				
				選手 小室大地	茨城県立藤代紫水高等学校				
				選手 草間英刀	茨城県立藤代紫水高等学校				
				選手 坂洋明	茨城県立藤代紫水高等学校				
				選手 加藤良典	茨城県立藤代紫水高等学校				
				選手 小倉慶輔	茨城県立藤代紫水高等学校				
				選手 高橋良太朗	茨城県立藤代紫水高等学校				
				選手 信太弘樹	茨城県立藤代紫水高等学校				
				選手 寺田弘太	茨城県立藤代紫水高等学校				
選手 加藤秀和	茨城県立藤代紫水高等学校								
卓球	成年女子	茨城選抜	第3位	監督 内山敏彦	日立化成工業(株)山崎事務所				
				選手 野中由紀	筑波大学				
				選手 島田小百合	日立化成工業(株)				
				選手 馮曉雲	日立化成工業(株)				
軟式野球	成年	茨城選抜	第6位	監督兼選手 石川明義	日本原子力研究開発機構				
				選手 榎田英二	日本原子力研究開発機構				
				選手 斉藤孝一郎	茨城銀行				
				選手 柴田光彦	日本原子力研究開発機構				
				選手 武藤康志	日本原子力研究開発機構				
				選手 篠崎雄	日本原子力研究開発機構				
				選手 塚重利	日立製作所				
				選手 矢吹道雄	日本原子力研究開発機構				
				選手 勝村明	茨城銀行				
				選手 渡辺周二	日本原子力研究開発機構				
				選手 江幡和浩	日本原子力研究開発機構				
				選手 黒羽光彦	日本原子力研究開発機構				
				選手 高野澤康	日本原子力研究開発機構				
				選手 佐藤光弘	日本原子力研究開発機構				
選手 市川充男	茨城銀行								

体育協会長褒賞

競技名	種別	種目	功績	受賞者氏名	所属
フェンシング	成年男子	茨城選抜 サーブル	第2位	監督 永野義秀	医療法人 大橋会
				選手 永野広輔	常陽ビジネスサービス
				選手 坂本雄右	中央大学
				選手 広瀬陽一朗	日本大学
柔道	成年女子	茨城選抜	第1位	監督 羽生利彦	行方市役所
				選手 福見友子	筑波大学
				選手 根崎裕子	玉造中学校
				選手 石山麻弥	帝京大学
剣道	少年女子	茨城選抜	第3位	監督 塚本浩一	茨城県立水海道第一高校
				選手 鈴木瞳	茨城県立守谷高等学校
				選手 細谷碧	茨城県立守谷高等学校
				選手 大久保香里	茨城県立土浦湖北高等学校
				選手 金井若葉	茨城県立守谷高等学校
山岳	成年男子	茨城選抜 クライミング	第5位	監督 宮田雅巳	茨城県立下館第二高等学校
				選手 広嶋裕士	ヤマト科学
アイスホッケー	少年男子	水戸短期大学附属 高等学校	第7位	監督 吉澤忠	水戸短期大学附属高等学校
				選手 五十嵐将太	水戸短期大学附属高等学校
				選手 高橋大夢	水戸短期大学附属高等学校
				選手 清水史哉	水戸短期大学附属高等学校
				選手 小山龍	水戸短期大学附属高等学校
				選手 小黒木孝匡	水戸短期大学附属高等学校
				選手 谷上将司	水戸短期大学附属高等学校
				選手 湯浅雄公	水戸短期大学附属高等学校
				選手 相沢駿	水戸短期大学附属高等学校
				選手 戸津平	水戸短期大学附属高等学校
				選手 後藤貴成	水戸短期大学附属高等学校
				選手 斉藤弘之	水戸短期大学附属高等学校
				選手 佐々木太亮	水戸短期大学附属高等学校
				選手 田村健太郎	水戸短期大学附属高等学校
				選手 吉田涼朗	水戸短期大学附属高等学校
				選手 佐藤大起	水戸短期大学附属高等学校
				選手 坂本龍之介	水戸短期大学附属高等学校
選手 伊波建	水戸短期大学附属高等学校				
選手 坂本慶之介	水戸短期大学附属高等学校				
選手 安藤宗晃	水戸短期大学附属高等学校				
ゴルフ	少年男子	茨城選抜	第2位	監督 鹿窪一郎	カクボゴルフ
				選手 永野竜太郎	水城高等学校
				選手 前栗蔵俊太	鹿島学園高等学校
				選手 大槻智春	鹿島学園高等学校

《男女総合成績（天皇杯）》 《女子総合成績（皇后杯）》

NO	競技団体名	総合成績	NO	競技団体名	総合成績
1	茨城県レスリング協会	男女総合成績 第6位	4	茨城県剣道連盟	男女総合成績 第8位
2	茨城県卓球連盟	女子総合成績 第6位	5		女子総合成績 第4位
3	茨城県柔道連盟	女子総合成績 第3位	6	茨城県アマチュアゴルフ連盟	男女総合成績 第8位

優秀指導者賞

NO	氏名	競技	所属(勤務先)	NO	氏名	競技	所属(勤務先)
1	山崎祐司	陸上	茨城県立土浦湖北高校	5	野澤一実	馬術	茨城県立真壁高等学校
2	中島博之	陸上	古河市立総和北中学校	6	金久保裕之	岳	茨城県立総和工業高等学校
3	都沢凡夫	バレーボール	筑波大学	7	益田史朗	空手道	東洋大学附属牛久高等学校
4	綿引憲男	体操	大洗町立第一中学校				

体育功労者賞

NO	氏名	加盟団体	役職名
1	大津直之介	茨城県空手道連盟	(社)日本空手道協会茨城県本部長41年(S40~現在) 水戸市体育協会常任理事18年(H1~現在)
2	森田利夫	阿見町体育協会	阿見町バレーボール部長13年(S59~H8) 阿見町体育指導員会副委員長10年(H3~H12) 阿見町体育指導員会委員長5年(H13~現在)
3	郡司勤	銚田市体育協会	銚田市体協会長11年(H7~現在) 市長村合併後(H17)は顧問
4	下谷駒吉	銚田市体育協会	大洋村体協会長12年(H6~現在) 市長村合併後(H17)は顧問
5	下村賢壽	土浦市体育協会	土浦市ママさんバレーボール 副会長, 会長, 名誉会長, 顧問29年(S53~現在)
6	川崎明弘	土浦市体育協会	市ソフトボール協会副理事長11年(H5~H16) 市ソフトボール協会理事長3年(H16~現在)
7	渡辺義久	土浦市体育協会	市剣道連盟事務局長(30年)

受賞者の声

☆橋本孝彦

(潮来高等学校)

ボート競技

・優秀選手賞 ・国民体育大会賞



この度は、優秀選手賞・国民体育大会賞をいただき誠にありがとうございました。これも熱心に指導していただいた先生方、一緒に切磋琢磨し、練習してきた仲間達がいたからこそ受賞できたと思います。

今後もさらに努力し、大学では日本一になれるよう頑張りたいと思います。

☆阿部千波

(水戸第二中)

レスリング

・優秀選手賞



この度は、体育協会長褒状において、優秀選手賞をいただく事ができ、とても嬉しく思います。この賞を受賞できたのは、日頃から応援してくださっている周りの方々のおかげであり、練習の成果が実ったことです。この結果に満足することなく、これからも、より一層練習に励み、一試合一試合確実に勝っていきたいです。

☆山崎祐司

(土浦湖北高等学校)

陸上

・国民体育大会賞 ・優秀指導者賞



名誉ある賞をいただきとても感激している。来年はもっと多くの生徒を全国入賞させ、この授与式で喜びを分かち合いたい。

今まで指導して下さった中体連、高体連の先生方をはじめ指導者の方々にこの場を借りて厚くお礼を言いたい。今後とも茨城県のスポーツ発展に尽くせば幸いです。

☆野澤一実

(真壁高等学校)

馬術

・国民体育大会賞 ・優秀指導者賞



この度は、体育協会より名誉ある褒状をいただき大変光栄に存じます。

これもひとえに、皆様方のご支援、ご指導の賜と、心から感謝申し上げます。

今回の受賞を大きな励みとし、今後とも馬術競技の向上を目指し、精一杯努力する所存でございます。大変お世話になりました。

☆大松由香利

(堀原小学校)

スケート

・国民体育大会賞



このたびは、褒状授与式において栄誉ある賞を頂き、大変嬉しく思います。

今期、このような成績を収めることができたのも指導頂いたコーチ、練習を共にした仲間達の力のおかげとします。

今後は、さらなる競技力の向上のため日々精進して参ります。

☆島田小百合

(日立化成)

卓球

・国民体育大会賞



県の代表としてプレッシャーを強く感じながら昨年に続く3位入賞の安堵感と、あと1本の差で決勝へ行けなかった悔しさが、いまだに体中を駆け巡っていますが、この度国民体育大会賞を頂き、今度こそ優勝をと、決意を新たにすることができました。

応援を頂いた関係者の皆様に感謝を申し上げ、日々の練習に邁進します。

☆茨城県空手道連盟

(副会長 大津直之介)

・体育功労者賞



この度は、このような栄誉ある賞をいただきまして大変感激しております。日頃より茨城県体育協会様をはじめ、多くの諸先生、諸先輩のご理解とご指導のお陰と、心より感謝致しております。これを励みに益々の精進と青少年育成の為努力を重ねて行く所存です。

第62回国民体育大会冬季大会茨城県総合成績

《スキー競技会》

期日：平成19年2月10日（土）～ 2月13日（火）

競技種目	会場	所在地
ジャイアントスラローム	秋田県田沢湖スキー場国体コース	仙北市田沢湖生保内
クロスカントリー	水芭蕉クロスカントリーコース	鹿角市花輪

《スケート競技会》

期日：平成19年1月27日（土）～ 1月31日（水）

競技種目	会場	所在地
スケート	スピード 群馬県総合スポーツセンター 伊香保リンク屋外リンク	渋川市伊香保町
	フィギュア 群馬県総合スポーツセンター アイスアリーナ	前橋市関根町
アイスホッケー	群馬県総合スポーツセンター 伊香保リンク屋内第1・第2リンク	渋川市伊香保町
	群馬厚生年金健康福祉センター サンピア高崎アイスアリーナ	高崎市島野町

◇ 競技別得点

第62回（スケート・アイスホッケー競技会）				第61回（スケート・アイスホッケー競技会）					
[天皇杯]		[皇后杯]		[天皇杯]		[皇后杯]			
競技得点	55.0	21.0		競技得点	23.0	13.0			
参加点	20.0	10.0		参加点	20.0	10.0			
合計点	75.0	(11位)	31.0	(12位)	合計点	43.0	(20位)	23.0	(17位)
第62回（スキー競技会）				第61回（スキー競技会）					
[天皇杯]		[皇后杯]		[天皇杯]		[皇后杯]			
競技得点	0.0	0.0		競技得点	0.0	0.0			
参加点	10.0	10.0		参加点	10.0	10.0			
合計点	10.0	(24位)	10.0	(13位)	合計点	10.0	(23位)	10.0	(16位)

◇ 総合得点

第62回国民体育大会冬季大会				第61回国民体育大会冬季大会					
[天皇杯]		[皇后杯]		[天皇杯]		[皇后杯]			
競技得点	55.0	21.0		競技得点	23.0	13.0			
参加点	30.0	20.0		参加点	30.0	20.0			
合計点	85.0	(15位)	41.0	(15位)	合計点	53.0	(23位)	33.0	(19位)

第62回国民体育大会関東ブロック大会日程・会場等一覧

NO	競技名		競技日程	市町名	会場名	所在地
1	水 泳	水 球	8/4・5	川 口 市	青木町公園プール	川口市西青木4-8-1
		シンクロ	7/29	川 口 市	青木町公園プール	川口市西青木4-8-1
2	サ ッ カ ー	成 男	8/11~13	熊 谷 市	熊谷スポーツ文化公園補助競技場	熊谷市上川上300
		女 子	8/11	さいたま市	駒場スタジアム(予定)	さいたま市浦和区駒場2-1-1
		女 子	8/12・13	越 谷 市	越谷市立しらこぼと運動公園競技場	越谷市小曾川729-1
		少 男	8/21・22	さいたま市	さいたまスタジアム2002第2・第3G	さいたま市緑区中野田500
3	テ ニ ス	8/18・19	さいたま市	大宮第2公園コート	さいたま市大宮区寿能町2-405	
4	ボ ー ト	7/21・22	戸 田 市	県立戸田公園漕艇場	戸田市戸田公園地内	
5	ホ ッ ケ ー		8/24~26	飯 能 市	飯能市阿須運動公園ホッケー場	飯能市阿須812-3
					同 美杉台公園多目的グラウンド	飯能市美杉台1-23-1
					同 岩沢運動公園多目的グラウンド	飯能市阿須812-3
6	ボ ク シ ン グ	8/24~26	草 加 市	獨協大学35周年記念会館アリーナ	草加市学園町1-1	
7	バレーボール	全	8/25・26	所 沢 市	所沢市民体育館・所北高	所沢市並木2-3 同並木5-4
8	体 操	競 技	8/24・25	熊 谷 市	彩の国くまがやドーム	熊谷市上川上300
		新 体 操	8/23・24	同	彩の国くまがやドーム	熊谷市上川上300
9	バ ス ケ ッ ト ボ ー ル		8/18・19	深 谷 市	深谷市総合体育館	深谷市上野台2568
10	ハンドボール	成 男	8/17~19	八 潮 市	八潮市鶴ヶ曽根体育館	八潮市鶴ヶ曽根1535
		成 女		三 郷 市	三郷市総合体育館	三郷市茂田井2番地
		少 女		朝 霞 市	朝霞市立総合体育館	朝霞市青葉台1-8-1
		少 男		和 光 市	和光市(仮)総合体育館	和光市広沢3-1
11	ソ フ ト テ ニ ス	8/18・19	狭 山 市	智光山公園テニスコート	狭山市柏原561	
12	卓 球	8/25・26	春 日 部 市	春日部市総合体育館	春日部市谷原新田1557-1	
13	軟 式 野 球	一 般 A	8/18・19	さいたま市	県営大宮公園球場	さいたま市大宮区高鼻町4-9
		一 般 B			さいたま市営大宮球場	さいたま市大宮区寿能町2-519
					さいたま市営浦和球場	さいたま市浦和区本町1-29-10
					さいたま市営川通公園野球場	さいたま市岩槻区長宮825-5
成 年	越 谷 市	越谷市民球場	越谷市増林3-1			
成 年	川 口 市	川口市青木町公園野球場	川口市西青木4-8-1			
14	馬 術	8/18・19	山 梨 県	山梨県営馬術競技場	山梨県北杜市小淵沢町10060-3	
15	フ ェ ン シ ン グ	8/18・19	新 座 市	新座市民総合体育館	新座市本多2-1-20	
16	柔 道	8/19	上 尾 市	県立武道館	上尾市日出町4-1877	
17	ソフトボール	成男・少男	8/18~20	鴻 巣 市	鴻巣市上谷運動公園フラワースタジアム	鴻巣市上谷707
		成女・少女			鴻巣市吹上総合運動場ソフトボール場	鴻巣市明用636-1
18	バ ド ミ ン ト ン	8/18・19	久 喜 市	久喜市総合体育館	久喜市江面1616	
19	弓 道	8/19	上 尾 市	埼玉県立武道館	上尾市日出町4-1877	
20	ラ イ フ ル 射 撃	8/18・19	長 瀨 町	長瀨総合射撃場	長瀨町野上下郷2395-1	
21	剣 道	8/19	越 谷 市	越谷市立総合体育館	越谷市増林2-33	
22	ラグビーフットボール	8/24・26	熊 谷 市	熊谷スポーツ文化公園ラグビー場	熊谷市上川上810	
23	山 岳	縦 走	7/29	小 鹿 野 町	観音山縦走競技会場	小鹿野町観音山特設コース
		クライミング	7/28	加 須 市	加須市民体育館	加須市下三俣590
24	カ ヌ ー	F W R	7/22	幸 手 ・ 栗 橋	行幸湖	幸手市権現堂1014
		S L ・ W W	5/20	長 瀨 町	荒川・長瀨	長瀨町地内特設会場
25	ア ー チ エ リ ー	8/19	さいたま市	埼玉県障害者交流センター	さいたま市浦和区大原3-10-1	
26	銃 剣 道	8/18	上 尾 市	県立武道館	上尾市日出町4-1877	
27	ク レ ー 射 撃	8/8	群 馬 県	ぐんまジャイアント射撃場	富岡市桑原604	
28	ボ ウ リ ン グ	7/21・22	狭 山 市	新狭山グラウンドボウル	狭山市新狭山1-1-9	
29	ゴ ル フ	7/20	川 越 市	霞ヶ関カンツリー倶楽部 西コース	川越市笠幡3398	
30	ア イ ス ホ ッ ケ ー		12/22・23	東 京 都	東伏見アイスアリーナ	西東京市東伏見3-1-25
					東大和アイスアリーナ	東大和市桜ヶ丘1-1420-1

第62回国民体育大会日程と会場地一覧表

【正式競技】

※ 各競技日程等の詳細については、各競技実施要項を参照のこと

競 技		会場地	会 場	競 技 日 程	
開	会 式	秋 田 市	秋田県立中央公園県営陸上競技場	9月29日(土)	
閉	会 式			10月9日(火)	
陸	上 競 技	秋 田 市	秋田県立中央公園県営陸上競技場	10月5日(金)～9日(火)	
水 泳	競 泳	秋 田 市	秋田県立総合プール	9月30日(日)～10月3日(水)	
	シンクロ スイミング			10月4日(木)	
	飛 込			9月30日(日)～10月2日(火)	
	水 球			10月5日(金)～8日(月)	
サ ッ カ ー	成年男子	秋 田 市	秋田市八橋運動公園陸上競技場	9月30日(日)～10月3日(水)	
			秋田市八橋運動公園球技場	9月30日(日)～10月3日(水)	
			秋田市八橋運動公園健康広場	9月30日(日)～10月3日(水)	
	女 子	由利本荘市	西目カントリーパークサッカー場	10月1日(月)～4日(木)	
		少年男子	にかほ市	仁賀保運動公園多目的広場	9月30日(日)～10月4日(木)
			にかほ市	TDK秋田総合スポーツセンター サッカー場A	9月30日(日)～10月4日(木)
にかほ市	TDK秋田総合スポーツセンター サッカー場B	9月30日(日)～10月4日(木)			
テ ニ ス	秋 田 市	秋田県立中央公園県営庭球場	9月30日(日)～10月3日(水)		
		(仮称) 北野田公園テニスコート	9月30日(日)～10月2日(火)		
ボ ー ト	大 瀧 村	大瀧漕艇場	10月5日(金)～8日(月)		
ホ ッ ケ ー	成年男子	横 手 市	横手市十文字陸上競技場	9月30日(日)～10月4日(木)	
	成年女子	羽 後 町	羽後町多目的運動広場	9月30日(日)～10月4日(木)	
	少年男子				
少年女子					
ボ ク シ ン グ	男 鹿 市	若美総合体育館	10月4日(木)～8日(月)		
バレーボール	成年男子 6人制	大 館 市	大館樹海体育館 (樹海アリーナ)	10月5日(金)～8日(月)	
	成年女子 6人制		大館樹海体育館 (樹海アリーナ)	10月5日(金)～8日(月)	
	成年男子 9人制		大館市立田代体育館 (グリアス田代)	10月5日(金)～8日(月)	
	成年女子 9人制	北 秋 田 市	北秋田市鷹巣体育館	10月5日(金)～8日(月)	
	少年男子	横 手 市	横手市増田体育館	10月5日(金)～8日(月)	
	少年女子		横手市横手体育館	10月5日(金)～8日(月)	
横手市雄物川体育館			10月5日(金)～8日(月)		
体 操	競 技	秋 田 市	秋田市立体育館	10月2日(火)～5日(金)	
	新 体 操		秋田市立体育館	9月30日(日)～10月1日(月)	

第62回国民体育大会

競 技		会場地	会 場	競 技 日 程
バスケット ボ ー ル	成年女子	能 代 市	二ツ井町総合体育館	9月30日(日)～10月3日(水)
	少年男子		能代市総合体育館	9月30日(日)～10月4日(木)
			能代山本スポーツリポートセンター アリナス	9月30日(日)～10月4日(木)
	成年男子	三 種 町	三種町琴丘総合体育館	9月30日(日)～10月3日(水)
	少年女子		三種町山本体育館	9月30日(日)～10月3日(水)
			三種町立山本中学校体育館	9月30日(日)～10月3日(水)
レスリング	成年男子	五 城 目 町	秋田周辺広域市町村圏五城目体育館	10月5日(金)～8日(月)
	少年男子	潟 上 市	潟上市昭和体育館	10月5日(金)～8日(月)
セ ー リ ン グ		男 鹿 市	船川港特設セーリング競技場	9月29日(土)～10月2日(火)
ウ エ イ ト リフティング	成年男子	八 郎 潟 町	八郎潟町立八郎潟中学校体育館	9月30日(日)～10月3日(水)
	少年男子		八郎潟町民体育館	9月30日(日)～10月3日(水)
ハンドボール	成年男子	湯 沢 市	湯沢市総合体育館	10月4日(木)～8日(月)
	成年女子		県立湯沢高等学校体育館	10月5日(金)～8日(月)
	少年男子		市立湯沢北中学校体育館	10月4日(木)～7日(日)
	少年女子	大 仙 市	大仙市大曲体育館	10月4日(木)～8日(月)
			県立大曲農業高等学校体育館	10月4日(木)～8日(月)
自転車	トラック・レース	美 郷 町	六郷自転車競技場	9月30日(日)～10月4日(木)
	ロード・レース	大 仙 市 美 郷 町	特設ロード・レース・コース	9月30日(日)
ソ フ ト テ ニ ス		大 館 市	大館市高館テニスコート	9月30日(日)～10月3日(水)
卓 球		鹿 角 市	鹿角市記念スポーツセンター	9月30日(日)～10月3日(水)
			鹿角トレーニングセンター	9月30日(日)～10月3日(水)
軟 式 野 球	一 般 A	大 仙 市	大仙市大曲球場	9月30日(日)～10月3日(水)
			大仙市サン・スポーツランド協和野球場	9月30日(日)～10月3日(水)
			大仙市営仙北球場	9月30日(日)～10月3日(水)
	一 般 B	横 手 市	横手市平鹿野球場	9月30日(日)～10月3日(水)
			横手市大森野球場	9月30日(日)～10月3日(水)
			横手市大雄運動公園野球場	9月30日(日)～10月3日(水)
	成 年	大 仙 市	大仙市営八乙女球場	9月30日(日)～10月3日(水)
仙 北 市		落合運動公園落合野球場	9月30日(日)～10月3日(水)	
相 撲		潟 上 市	潟上市天王総合体育館	9月30日(日)～10月3日(水)
馬 術		仙 北 市	かくのたて特設馬術競技場	10月5日(金)～9日(火)
フ ェ ン シ ン グ		北 秋 田 市	北秋田市合川体育館	10月5日(金)～9日(火)
柔 道		秋 田 市	県立武道館	10月7日(日)～9日(火)

競 技		会場地	会 場	競 技 日 程
ソフトボール	成年男子	由利本荘市	由利本荘市鶴舞球場	10月5日(金)～8日(水)
	成年女子		矢島多目的運動広場	10月5日(金)～8日(水)
	少年男子		市立矢島中学校グラウンド	10月5日(金)～8日(水)
	少年女子		由利本荘市ソフトボール場(仮称)	10月5日(金)～8日(水)
			由利本荘市由利運動公園ソフトボール場	10月5日(金)～8日(水)
	由利本荘市由利運動公園サッカー場	10月5日(金)～8日(水)		
バドミントン		美郷町	仙南総合体育館	10月5日(金)～8日(水)
弓道	近 的	由利本荘市	由利本荘市本荘弓道場	10月5日(金)～8日(水)
	遠 的		由利本荘市特設遠的弓道場	10月5日(金)～8日(水)
ライフル射撃	C P	秋田市	秋田県警察学校射撃場	9月30日(日)～10月2日(火)
	50m・10m AP	由利本荘市	秋田県立総合射撃場	9月30日(日)～10月3日(水)
	BR・BP		由利本荘市岩城総合体育館	9月30日(日)～10月3日(水)
剣道		男鹿市	男鹿市総合体育館	9月30日(日)～10月3日(水)
ラグビーフットボール		男鹿市	男鹿総合運動公園陸上競技場	10月5日(金)・6日(土) 8日(月)・9日(火)
			OGAマリンパーク球技場	10月5日(金)・6日(土) 8日(月)・9日(火)
		秋田市	秋田市八橋運動公園	10月5日(金)・6日(土) 8日(月)・9日(火)
			秋田市八橋運動公園球技場	10月5日(金)・6日(土) 8日(月)・9日(火)
	秋田市八橋運動公園健康広場	10月5日(金)・6日(土) 8日(月)・9日(火)		
山岳	縦 走	北秋田市	秋田市八橋運動公園健康広場	9月30日(日)～10月2日(火)
	クライミング		森吉山特設コース	9月30日(日)～10月2日(火)
カヌー	フラットウォーターレーシング	由利本荘市	子吉川特設カヌー競技場	9月30日(日)～10月3日(水)
	スラロームレーシング	仙北市	玉川特設カヌー競技場	9月30日(日)～10月2日(火)
	ワイルドウォーターレーシング			9月30日(日)～10月3日(水)
アーチェリー		北秋田市	吉田特設アーチェリー競技場	10月5日(金)～7日(日)
空手道		にかほ市	にかほ市象潟体育館	9月30日(日)～10月2日(火)
銃剣道		由利本荘市	由利本荘市ほぼろ健康運動公園 総合体育館	10月6日(土)～8日(月)
クレー射撃		由利本荘市	県立総合射撃場	10月6日(土)～8日(月)
なぎなた		大仙市	大仙市大曲体育館	9月30日(日)～10月2日(火)
ボウリング		横手市	台由ボウル	9月29日(土)～10月4日(木)
ゴルフ	成年男子	秋田市	秋田椿台カントリークラブ	10月4日(木)～6日(土)
	少年男子		南秋田カントリークラブ	10月4日(木)～6日(土)
	女子		秋田カントリークラブ	10月4日(木)～6日(土)

【公開競技】

競 技		会場地	会 場	競 技 日 程
高等学校野球	硬 式	秋 田 市	秋田県立野球場(こまちスタジアム)	10月6日(土)～9日(火)
			秋田市八橋運動公園硬式野球場	10月6日(土)～7日(日)
	軟 式	能 代 市	能代球場	10月5日(金)～8日(月)

守谷市体育協会

守谷市体育協会は昭和43年4月、当時のスポーツ愛好者たちが中心になって設立しました。当時は軟式野球、サッカー、バスケットボール、ラグビー、庭球（ソフトテニス）、バレーボール、柔道、スキーの8競技団体でのスタートでした。人口が12,000人ほどの小さな町ではありましたが、その中でも軟式野球は体育協会の中でも中心的な役割を担い、町内の大会はもとより、北相馬地区の大会などと大きく発展するに至ったようです。

守谷市も平成14年に市制を施行し、現在では人口が56,000人と年々増加の一途をたどっています。特に平成17年に開業したつくばエクスプレスの効果も大きく影響しているものと思われます。

それにあわせ、スポーツに関するニーズは年々高まりつつあり、体育協会にはここ数年で2～3程度の新たな競技団体が加わっています。中でもトランポリンなどは特異な種目ではないでしょうか。

守谷市体育協会の年間事業は、各競技団体における大会や講習会、教室など多岐にわたっております。その中では、ジュニア世代の育成などにも力を入れており、今後の活躍が期待されるところです。

また、守谷市体育協会的一大イベントとしては守谷ハーフマラソンが挙げられます。毎年2月上旬に行なわれているこの大会も今回で23回を数えました。参加者は、北は北海道から南は広島県までの3,775名をお迎えして2月4日に開催しました。

この大会の特徴は体育協会が主催しているという点ではないでしょうか。参加者からは「守谷市が主催していると思った。」とよく言われますが、企画の段階から当日の運営までは、体育協会の会員が中心になって行なっています。この準備には10ヶ月ほど要し、大会要項が出来上がると、各地方大会に赴きPR活動をするなどして、「ぜひ多くの方々に守谷で走ってもらおう。」という意気込みで取り組んでいます。

先日この大会もやっと終わり、一息つきたいところですが、また次の大会に向けての準備が迫ってきます。今後は、茨城県の玄関口として、そしてこの緑豊かな守谷市でスポーツを通じ、新しい出会い、喜びが生まれるよう守谷市体育協会としても頑張っていきたいと思っております。



八千代町体育協会

八千代町体育協会は、昭和47年6月、町民の体力向上とスポーツ精神の高揚を図り明るい町づくりに寄与することを目的として設立されました。

設立のきっかけとなったのは、昭和49年に本県で開催されることとなっていた第29回国民体育大会（茨城国体）の影響が大きく、当時、当町のスポーツ愛好者の中では、この大きなイベント開催に影響を受けスポーツ活動への関心が高まり、八千代町でも社会体育をさらに盛り上げ、町民の体力増進と青少年の健全育成を図ろうという機運が高まり体育協会設立への運びとなりました。

設立当時は、軟式野球、排球、陸上競技、柔道、剣道の5部門が設けられ、それぞれ活動を展開していくことになりました。

初年度の事業としては、町民野球大会、町民バレーボール大会、町民駅伝大会等を開催し、また町の大きなスポーツイベントでもある町民大運動会へも積極的に参加しスポーツの普及振興を図りました。

昭和50年代に移り、新たな加盟団体も加わり10部門の組織構成となりました。同時に、スポーツ人口の増加や多様化に伴いスポーツ施設面での整備充実も図られ、屋内スポーツの拠点とも言える総合体育館の建設、さらに町民公園をはじめとする各地区への多目的グラウンドの整備、またテニスコートや体育センター等のスポーツ施設が整備されました。

活動面でも、近隣市町村との交換駅伝大会や青少年の健全育成を目的とした学童野球大会、少年サッカー大会など、幅広い観点に立ち事業を開催しました。

さらに、60年代には技術向上等の内容の充実が求められ、元全日本選手を迎えてのバレーボール教室や、元西ドイツ代表選手を迎えての少年サッカー教室なども開催しました。

現在、発足以来34年が経過し、加盟団体も16団体と増え、設立当時からの事業に加え、生涯スポーツ関連のグランドゴルフやビーチボールバレーなどレクリエーションスポーツの分野での活動も盛大に行われ、幅広い年齢層を対象とした活動を展開しています。

複雑多様化する現在、心身ともに健康で心豊かな地域社会づくりに貢献していくことが、私たち体育協会の果たす重要な役割でもあり、今後も会員一丸となり目的達成に向け活動を展開していきたいと考えております。



町民駅伝大会開催風景

茨城県カヌー協会

茨城県カヌー協会は現在、大橋幸雄名誉会長，川口浩会長（県議会議員），熊谷幸八理事長以下50名程の県内各地のカヌークラブ・大学生・高校生といったカヌーイストが会員として登録しており，カヌースポーツの普及発展ならびに会員相互の親睦を図ることを目的として活動しています。

本県のカヌーは，激流に設置されたポールをくぐり抜けるスラローム・流れをよんで下るタイム競技のワイルドウォーターといった川下りの競技と，フラットウォーターレーシングという静水でのタイムレースで行う競技を中心に活動しています。

スラローム・ワイルドウォーターでは毎年，久慈川大子溪流大会（6月開催）・山方スラローム大会（9月開催）・那珂川カヌーフェスティバル（10月開催）等の本県協会主催の大会やクラブ主催の大会も開催され，競技力の向上を図っています。また，カヌー体験教室も毎年，本県協会や各クラブ単位で実施しており，カヌーの普及にも力を入れています。その中で実力をつけ，国民体育大会や連盟主催のジャパンカップ等の全国大会に参加し，競技力の向上を図っているカヌーイストもいます。しかし，競技人口が少なく，なかなか思うような結果を残すことができていませんが，今後選手の育成も行っていきたいと思えます。

フラットウォーターレーシングでは現在，高校生（海洋・那珂湊一・鉾田一）を中心に活動しています。平成18年度からインターハイ種目となり大会に参加しましたが，全国のレベルにはまだ力が足りず，良い成績を残すことはできませんでしたが，日々選手強化を行いがんばっています。また，本県にはオリンピックに出場した人が，本県協会理事として二人もおり指導もして頂いております。今後は，成年の競技人口が少ないので，ジュニア層を育成し成年につなげ，国民体育大会等で活躍できる選手を育てて行きたいと思えます。

本県カヌーに関しては，茨城県カヌー協会のホームページ（<http://www12.ocn.ne.jp/~dappe-cc/>）も立ち上げ，大会日程，各種大会の結果等いろいろな情報が見られます。また，伝言板という書き込み覧もありますので，ぜひ活用して欲しいと思えます。

今後とも皆様のご支援，ご指導をよろしくお願い申し上げます。



茨城県馬術連盟

茨城県馬術連盟は、昭和40年頃より急速に高まりを見せてきた茨城国体の準備に伴い、昭和41年7月22日に発足され、同年10月18日に茨城県体育協会に加盟承認されました。

現在は海野透会長(県議会議員)、安達芳雄副会長(安達医院)、檜山清副会長以下15名の役員で活動しております。

会員は県内各地より一般22団体、高校3団体、300名程の会員登録がされております。

本連盟の主な活動といたしましては、馬術競技の実施、技術向上の為の講習会、指導者の育成及び騎乗者資格認定試験の開催等、馬術の普及のための活動をおこなっております。

馬術には大きく分けて馬場馬術(馬をいかに正確かつ美しく運動させられるかを競う競技)と障害飛越(障害を設置されたコースを馬に騎乗して飛越する競技)があります。

そのさまざまな種目を総合して競い合う国民体育大会においての最近の成績では、

第55回富山国体

- 成年 舟越 壮治(麻布遊鞍R.C) S&H競技8位、トップスコアー競技7位(イーワン号)
- 少年 江川 聡子(常総学院高) S&H競技4位(イーワン号)、大塚 佑貴(慶応大志木高) トップスコアー競技8位(イーワン号)

第58回静岡国体

- 少年 大島 強(水戸農業高) トップスコアー競技4位(イーワン号)

第60回岡山国体

- 少年 中尾 政宏(江戸崎西高) ダービー競技5位(グッドリーズン号)

第61回兵庫国体

- 少年 吉澤 彩(常総学院高) ダービー競技4位、少年標準競技8位(アイスマン号)、少年団体戦においては、鶴田 一樹(真壁高) 吉澤 彩(常総学院高) 優勝(ウインベル号) いたしております。

本連盟に加盟する高校馬術部においては、

第13回全日本選手権大会 中島 悠介(真壁高校) 2位、第14回 為貝 幸央(真壁高校) 3位

第15回全日本選手権大会関東地区予選 村上沙由里(真壁高校) 優勝

第16回 鶴田 一樹(真壁高校) 3位

第56回関東リーグ戦 水戸農業高校4位

と、年々若年層の技術の向上が見られ、少年の部においては国体に限らず好成績がでております。

昭和49年10月21日に茨城国体が開幕されたとき、馬術はまんべんなく得点をし、2位の福島に大差で引き離し総合優勝をした栄光があります。

少子化や、馬と一体となって行う特殊なスポーツということもあり、乗馬人口も大分少なくなってきましたが、今後も選手の養成や指導者の育成、馬術の普及発展のために本連盟は努めてまいりたいと思います。

今後とも皆様のご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。



平成18年度県民総合体育大会

本年度も県民総合体育大会兼国民体育大会茨城大会は、県民総参加によるスポーツの振興と競技力の向上を図ることを目的にするとともに、本県で開催された関東ブロック大会の通過と兵庫県での本大会において上位入賞を目指すことを目標に実施された。

夏季大会については、4月16日の柔道競技を皮切りに、成年の部40競技、少年の部は38競技にて、また、中学校の部は7月23日～31日の会期で17競技が県内各市町村会場にて開催された。

冬季大会は、11月3日にアイスホッケー競技を皮切りに、スケート競技、スキー競技、中学校の駅伝大会が各会場にて開催された。

各会場地のご協力をいただくとともに各競技団体や多くの関係者のご尽力をいただき盛会のうちに競技を終了することができました。

大会開催に協力いただき、心より感謝申し上げます。

◇ 会 期

・夏季大会

平成18年4月16日～7月31日
(水泳競技 他36競技)

・冬季大会

平成18年11月3日～平成19年1月21日
(アイスホッケー競技 他3競技)

◇ 実施競技

競 技 別	種 別	競 技 別	種 別	競 技 別	種 別
1 水	成少中	15 ハンドボール	成少中	29 ラグビーフットボール	成少
2 ボート	成少	16 自転車	成少	30 山岳	成少
3 セーリング	成少	17 ソフトテニス	成少中	31 アーチェリー	成少
4 カヌー	成少	18 卓球	成少中	32 空手道	成少
5 陸上	成少中	19 軟式野球	成中	33 銃剣道	成少
6 サッカー	成少中	20 相撲	成少中	34 クレー射撃	成
7 テニス	成少	21 馬術	成少	35 なぎなた	成少
8 ホッケー	成少	22 フェンシング	成少	36 ボウリング	成少
9 ボクシング	成少	23 柔道	成少中	37 ゴルフ	成少
10 バレーボール	成少中	24 ソフトボール	成少中	38 スケート	成少
11 体操	成少中	25 バドミントン	成少中	39 アイスホッケー	成少
12 バスケットボール	成少中	26 弓道	成少中	40 スキー	成少中
13 レスリング	成少中	27 ライフル射撃	成少		
14 ウェイトリフティング	成少	28 剣道	成少中		

◇ 実施会場

事業名	期 日	会 場	対 象	備 考
夏季大会	4月16日(日)	水戸市(ボクシング他14競技) ひたちなか市(水泳他13競技) 土浦市(セーリング・卓球・軟式野球) 石岡市(ウェイトリフティング・バドミントン) 笠間市(クレー射撃・ライフル射撃) 常陸大宮市(バスケットボール・バレーボール・ゴルフ) 桜川市(ライフル射撃・ラグビーフットボール) つくば市(テニス) 守谷市(ハンドボール) 那珂市(ソフトボール・馬術) 行方市(ハンドボール・サッカー) 龍ヶ崎市(バスケットボール)	成年の部 水泳他 39競技	
	7月31日(月)	常陸総市(バスケットボール・ハンドボール) 鉾田市(バレーボール・カヌー・剣道) 常陸太田市(バスケットボール・バレーボール・ゴルフ) 北茨城市(軟式野球) 牛久市(軟式野球) 日立市(軟式野球) 鹿嶋市(サッカー・ラグビーフットボール) 潮来市(ボート) 取手市(自転車) 結城市(バスケットボール) 坂東市(ハンドボール) 茨城町(セーリング・ライフル射撃) 美浦村(軟式野球) 東海村(ホッケー)		
冬季大会	11月3日(金) 平成19年1月21日(日)	ひたちなか市(駅伝) ひたちなか市(アイスホッケー・フィギュアスケート) 日光市(スピードスケート) 檜枝岐村(スキー[クロスカントリー]) 磐梯町(スキー[ジャイアントスラローム])	成年の部 少年の部 中学の部	少年の部 水泳他 38競技 中学の部 水泳他 17競技

平成18年度財団法人茨城県体育協会ゴルフ大会

茨城県体育協会に加盟している各市町村体育協会と競技団体の関係者を一堂に会し、参加者の親睦を図るとともに各競技における競技力向上を目指すうえで情報交換等を行うことができました。

今回で9回目迎えましたゴルフ大会は、平成10年度より参加団体相互の協力体制の確立と本県体育協会のご支援、ご協力を賜るため、開催しております。

◇ 開催期日及び会場

期 日 平成18年11月23日（木）

会 場 ゴルフ倶楽部セブンレイクス



◇ 参加団体

○ 市町村 8市町村8チーム

1	城	里	町				
2	玉	里	村				
3	北	茨	城	市			
4	常	陸	大	宮	市		
5	か	す	み	が	う	ら	市
6	土	浦	市				
7	筑	西	市				
8	坂	東	市				

○ 競技団体 11団体13チーム

1	茨	城	県	水	泳	連	盟						
2	茨	城	県	体	操	協	会						
3	茨	城	県	レ	ス	リ	ン	グ	協	会			
4	茨	城	県	ハ	ン	ド	ボ	ー	ル	協	会		
5	茨	城	県	相	撲	連	盟						
6	茨	城	県	フ	ェ	ン	シ	ン	グ	協	会		
7	茨	城	県	柔	道	連	盟						
8	茨	城	県	ス	キ	ー	連	盟					
9	茨	城	県	ア	マ	チ	ュ	ア	ゴ	ル	フ	連	盟
10	茨	城	県	高	等	学	校	体	育	連	盟		
11	茨	城	県	体	育	協	会						

◇ 成 績

○ 団体戦 (各団体3人の合計ネットスコアによる。)

順位	団 体 名	ネット合計
第1位	北 茨 城 市	214.6
第2位	茨城県アマチュアゴルフ連盟	216.0
第3位	茨城県高等学校体育連盟 A	216.8
第4位	小 美 玉 市 B	217.6
第5位	土 浦 市	218.2
第6位	筑 西 市	220.0
第7位	茨城県相撲連盟	220.6
第8位	茨城県体操協会	221.4

○ 個人戦 (新ベリア方式のネットスコアによる。)

順位	氏 名	所 属	ネット
第1位	仲澤 進	柔道連盟 A	69.8
第2位	中野 正義	土 浦 市	70.2
第3位	川崎 泰典	城 里 町	70.2
第4位	小野 進	茨城県アマチュアゴルフ連盟	70.6
第5位	荒川 健	北 茨 城 市	70.8
第6位	鹿窪 茂	茨城県アマチュアゴルフ連盟	71.0
第7位	野沢 英幸	茨城県高等学校体育連盟 A	71.2
第8位	中山 清治	茨城県スキー連盟	71.6

※ 団体戦でネット合計(ネット)同点の場合は、年齢合計(年齢)の高いチーム(選手)が上位になる。
 ※ 個人戦でネット合計(ネット)同点の場合は、ハンディの低い方が上位になる。

平成18年度第23回茨城県民駅伝競走大会

平成18年12月9日(土)、げんでんふれあい茨城財団、茨城新聞社、茨城陸上競技協会並びに茨城放送及びNHK水戸放送局のご支援、ご協力を得て笠松運動公園内周回コース(約3.03km)において、県内各地より職域対抗の部に17チーム、クラブ対抗の部に27チーム、市町村対抗の部に18市町村20チーム、が参加して、熱い戦いが繰り広げられました。

また、特別参加として、茨城キリスト教学園高等学校の監督・選手の皆さんが応援に駆けつけ、大会を盛り上げてくれました。

【市町村対抗の部】 7区間(約21.24km)

第1位	日立市	1時間10分21秒
第2位	那珂市	1時間11分56秒
第3位	八千代町A	1時間12分39秒
第4位	古河市	1時間12分51秒
第5位	水戸市	1時間12分58秒
第6位	常陸太田市	1時間13分03秒
第7位	筑西市	1時間13分39秒
第8位	牛久市	1時間14分14秒

◇区間賞

第1区	宮永 雄大	八千代町A	9分35秒
第2区	阿南 光	那珂市	10分16秒
第3区	鈴木 友也	八千代町A	8分58秒
第4区	増田 千夏	古河市	10分28秒
第5区	石田 竜祐	水戸市	9分31秒
第6区	小田倉香織	那珂市	10分40秒
第7区	大山 研二	水戸市	9分09秒

◆特別賞(職域・クラブ対抗の部)

- ベテラン優秀賞(60歳以上)
山口 功(茨城エルダー走友会A) 10分40秒
- 女性優秀賞
嶋田 恵子(美野里クラブB) 10分41秒

【職域・クラブ対抗の部】 5区間(約15.17km)

◎職域の部

第1位	東京電力茨城	49分33秒
第2位	日立市消防本部	51分44秒
第3位	(株)ケムコ	51分50秒
第4位	茨城県庁陸上部	54分54秒
第5位	日立HPT土浦A	56分01秒
第6位	日立大みか	56分26秒
第7位	日立建機陸上部	56分57秒
第8位	百里消防B-3	58分03秒

◎クラブの部

第1位	美野里クラブA	48分00秒
第2位	常陸走友会A	50分01秒
第3位	高萩走友会	51分58秒
第4位	阿見A・C	52分28秒
第5位	笠松走友会A	52分38秒
第6位	美野里クラブB	54分48秒
第7位	常陸走友会B	55分50秒
第8位	牛久走友会A	56分23秒

◇区間賞

第1区	青木 純	東京電力茨城	9分15秒
第2区	大山 研二	美野里クラブA	9分04秒 新
第3区	井坂 安博	美野里クラブA	9分15秒
第4区	小林 広樹	常陸走友会A	9分54秒
第4区	大武 直樹	日立市消防本部	9分54秒
第5区	矢部 幸司	東京電力茨城	9分49秒



第61回国民体育大会報告会並びに 平成18年度選手強化コーチ研修会

日 時 平成18年11月27日（月） 14時から
会 場 茨城県立青少年会館 2階大研修室
参加者 140名

【競技団体からの結果報告】



ボート：佐藤直行強化部長



フェンシング：永野武晨会長



柔 道：羽生利彦監督



スケート：久野篤強化部長

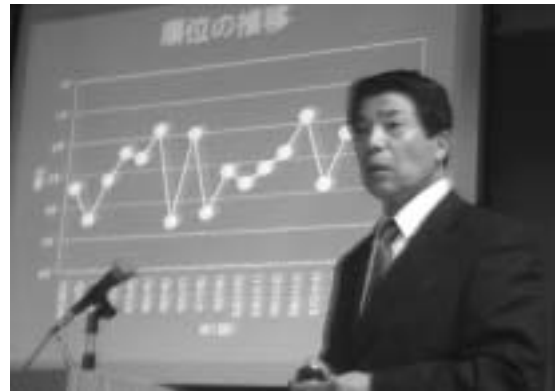
【選手強化コーチ研修会の講演】

「国民体育大会における今後の課題と飛躍の可能性」

講 師 筑波大学センター長 萩原 武久 先生



参 加 者



萩原 武久 先生

各競技団体役員並びに中学校、高等学校の指導者を一堂に会し、相互の情報交換と指導者の資質向上及び選手強化事業を効果的に推進する目的で開催しております国民体育大会報告会並びに選手強化コーチ研修会も、昨年から同日開催となり今回で2回目となりました。

国体報告会は、柳田専務理事の挨拶の後、第61回国民体育大会を振り返り、成果を上げた4つの競技団体の代表から、選手強化について成功の秘訣を発表いただき、他の競技団体にとっても大変参考になりました。

また、選手強化コーチ研修会においては、第61回国民体育大会の天皇杯順位が大きく後退したことを受け、筑波大学センター長の萩原武久先生から「国民体育大会における今後の課題と飛躍の可能性」と題し、茨城県が持つ競技力の可能性と指導者がこれから取り組むべき課題について講演をいただきました。

先生の豊富な経験と的確な分析、競技に対する熱い思いが、参加した指導者一人一人にひしひしと伝わり、来年の選手強化に向け新たな力が湧いてくるのを感じました。

この会を契機として、競技団体と県体育協会そして茨城県がより一層の連携を深め、第62回国民体育大会において、第61回の成績を大きく上回る結果が得られることを期待して、報告といたします。

平成18年度(財)日本体育協会公認スポーツ指導者育成事業概要

茨城県スポーツ指導者研修会（中央研修）

平成18年9月2日（土）、茨城県水戸市にある「茨城県武道館」で、茨城県内のスポーツ指導者の研修会が開催されました。この研修会は、公認スポーツ指導者が4年に1度受講しなければならない義務研修として位置づけられており、茨城県スポーツ指導者協議会の研修委員会が運営の中心となって実施されました。

県内全域から202名の参加者が集い、熱心に研修を行っていました。



講演－Ⅰでは、講師として茨城大学助教授 加藤敏弘先生をお招きし、「トレーニングとコンディショニング」についての基礎的な内容に加え、最新情報などを、わかりやすくお話しいただきました。



講演－Ⅱでは、日本赤十字社茨城県支部の生井先生、諸星先生、黒澤先生、志田先生、鈴木先生の5名の指導員をお招きし「救急処置」の実習を行いました。受講者の方々は、AED（自動体外式除細動器）の使用説明を熱心に聞いていました。

18年度は中央研修の他に、鹿行支部研修（茨城県女性プラザ）と県北支部研修（日立市女性センター）の3会場で研修会が開催され、合計404名の指導者が熱心に研修に取り組んでいました。

(財) 日本体育協会公認指導員養成講習会（専門科目） バレーボール競技・バスケットボール競技・山岳競技

本年度は、3競技で養成講習会（専門科目）が実施されました。それぞれの競技ですでに指導にあっている方やこれから指導にあたろうという方53名が受講しました。各競技40時間以上の講習日程が組まれ、種目の特性に応じた基礎理論や実技、指導実習など指導者として必要な専門的知識と指導技術などを身につけました。最終日には技能審査が行なわれ、バレーボール競技26名、バスケットボール競技18名、山岳競技8名の計53名が新たに指導員の資格を取得しました。



バスケットボール競技の講習会で、実技を交えて説明する加藤敏弘先生（茨城大学）



山岳競技の講習会で、冬の安達太良山登頂をめざす受講者と講師

平成18年度 第23回茨城県スポーツ少年団スポーツ大会事業報告

平成18年度第23回茨城県スポーツ少年団スポーツ大会は、スポーツ少年団団員にスポーツの喜びを経験する機会を広く提供するとともに、各競技を通じて団員相互の交流を深め仲間意識と連帯を高めることにより、地域における団活動の活性化を図ることを目的として実施しており、県内各地から延べ587チーム、指導者・団員10,477名と多くの参加を得て実施いたしました。

	競技名	期 日	場 所	内 容	
				参 加 数	結 果
1	軟式野球	18. 7. 29 (土) 7. 30 (日) 8. 5 (土)	笠間市市民球場 " 多目的広場A・B " 南山スポーツ公園	指導者 99名 団員 660名 33チーム	◇トーナメント戦 優 勝：茎崎ファイターズ(つくば市) 準優勝：土浦キッズマリナーズ(土浦市) 第3位：龍ヶ崎ジャイアンツ(龍ヶ崎市) " : 中結城スポーツ少年団(八千代町)
2	バレーボール	18. 12. 16 (土) 12. 17 (日)	広域中央運動公園総合体育館 古河第一高等学校体育館 古河第二高等学校体育館	指導者 330名 団員1, 320名 110チーム	◇トーナメント戦 小学女子(競技)優勝:セブンウィンズ(古河市古河) 小学男子(競技)優勝:古河嵐(古河市古河) ◇ブロック別リーグ戦 小学女子(交流) 小学男子(交流) 中学女子(交流)
3	ミニバスケット ボ ー ル	18. 8. 3 (木) 8. 4 (金) 8. 5 (土) 8. 6 (日)	笠松運動公園体育館	指導者 180名 団員 990名 66チーム	◇ブロック別トーナメント戦(含敗者戦) 男子優勝A：酒門ニバス(水戸市) B：軽野ニバス(神栖市) C：坂戸小ニバス(桜川市) D：六郷ニバス(取手市) E：大岩田ニバス(土浦市) 女子優勝A：Sugar Let's(土浦市) B:津知ケイツ(潮来市) C:要ニバス(つくば市) D:津澄MBS(行方市) E:大野原ニバス(神栖市) F:河内町ニバス(河内町)
4	サ ッ カ ー	18. 7. 29 (土) 7. 30 (日)	笠松運動公園野球技場 常陸太田市白羽スポーツ広場	指導者 120名 団員 656名 40チーム	◇ブロック別トーナメント戦 A優勝：神谷小サッカー(牛久市) B優勝：千代川サッカー(下妻市千代川) C優勝：見川サッカー(水戸市) D優勝：FC郷州(守谷市)
5	ソフトボール	18. 7. 22 (土) 7. 23 (日)	ひたちなか市那珂湊運動公園 多目的広場	指導者 66名 団員 462名 22チーム	◇トーナメント戦 男子優勝：市毛ソフトボール(ひたちなか市) ◇リーグ戦 女子優勝：千代田フェニックス(かすみがうら市)
6	卓 球	18. 7. 22 (土)	茨城県武道館大道場	指導者 8名 団員 123名 11チーム	◇男女別個人戦、予選リーグ戦・決勝トーナメント戦 ◇種目 カデット・ホープス・ガブ・バンビ
7	柔 道	18. 7. 23 (日)	茨城県武道館大道場	指導者 62名 団員 952名 28チーム	◇基本練成・形の演武 ◇学年別紅白練成試合 ◇小学生団体戦優勝 低学年A：下妻柔道(下妻市下妻) " B：つくば柔道A(つくば市) 高学年A：一心館柔道A(鹿嶋市) " B：笠間柔道A(笠間市)
8	剣 道	18. 8. 5 (土)	茨城県武道館大道場・剣道場	指導者 29名 団員 301名 24チーム	◇基本的班別指導 ◇応用的班別指導 ◇総合練成
9	空 手 道	18. 6. 25 (日)	茨城県武道館大道場	指導者 116名 団員 982名 46チーム	◇個人戦形・組手(男女別・学年別) 有級の部(形・組手) 有段の部(形・組手)

実践事業報告

競技名	期日	場 所	内 容	
			参加数	結 果
10 レスリング	18. 8. 5 (土)	東町運動公園体育館	指導者 16名 団員 107名 6チーム	◇学年別トーナメント戦(個人戦) 小学1・2年/3・4年/5・6年/中学男子の部 (FILAルールのスクールボーイの階級ごと)
11 バドミントン	18. 9. 10 (日)	石岡市運動公園体育館	指導者 123名 団員 350名 36チーム	◇ブロック別予選リーグ完全試合 男子優勝:石小地区バドミントン(石岡市) 女子優勝:杉の子バドミントン(石岡市)
12 ソフトテニス	18. 8. 6 (日)	水戸市見川総合運動公園 第1テニスコート 東町運動公園テニスコート	指導者 25名 団員 360名 25チーム	◇男女別個人戦(予選リーグ、決勝トーナメント) 小学男子低学年・小学女子低学年 小学男子高学年・小学女子高学年 中学男子・中学女子
13 水 泳	18. 8. 13 (日)	笠松運動公園屋内水泳プール	指導者 24名 団員 408名 6チーム	◇記録会(36種目) 小学男子・小学女子 中学男子・中学女子 ◇飛び込み体験会
14 駅 伝 競 走	18. 12. 2 (土)	笠松運動公園内周回コース	指導者 268名 団員 1,340名 134チーム	◇男子の部 優 勝:水戸市陸上(水戸市) 準優勝:勝田野球(ひたちなか市) 第3位:東石川ミニバス(ひたちなか市) ◇女子の部 優 勝:大津(北茨城市) 準優勝:岩瀬ミニバス(桜川市) 第3位:常陸太田サンズ(常陸太田市) ◇各区分において、最高記録を樹立した選手に 区間賞



第5回栃木県・茨城県スポーツ少年団リーダー交流会

平成18年11月11日（土）から12日（日）の2日間、水戸市にある「水戸市少年自然の家」で、第5回栃木県・茨城県スポーツ少年団リーダー交流会を開催しました。栃木県と茨城県のスポーツ少年団のリーダーの交流を通し、両県リーダーの資質の向上と活動の活性化及びネットワーク化を促進するため行なわれた本交流会には、両県から36名が参加しました。



楽しみながらレクリエーションについてたくさん学びました。



リーダーは4つの分散会に分かれ、交流を深めるためにはどのようなレクリエーションが有効か、真剣に話し合いました。



楽しくピザづくりをしました。ピザ生地をこね、好みの具をのせて出来上がったピザは、とても美味しく笑顔がこぼれるほどでした。

ジュニア・リーダースクール

茨城県スポーツ少年団では、県内におけるスポーツ活動の活性化を図るとともに、単位団及び地域のスポーツ指導者の後継者となるべきリーダーの育成を目的として、ジュニア・リーダースクールを年間2回開催しています。このスクールは「日本スポーツ少年団リーダー制度」に基づき実施される講習会で、1泊2日の共同生活の中で講義や体力テスト、レクリエーション実技等、少年団のリーダーとして必要な知識や技術を学ぶとともに、参加者相互の交友を深めています。今年度は、熱心に受講した148名の団員がジュニア・リーダーとしての資格を取得しました。



受講者は、ひとつひとつの講義に真剣に耳を傾けていました。



運動適性テスト（上体おこし）では、次の日に筋肉痛になるほど夢中になって頑張りました。

平成18年度茨城県スポーツ少年団女性指導者フォーラム

平成19年1月14日（日）、茨城県境町にある「境町中央公民館」で、平成18年度茨城県スポーツ少年団女性指導者フォーラムを開催しました。県内の単位団及び地域の女性指導者と育成母集団の方々が参加して開催されたこのフォーラムには、昨年より79名多い140名が集い、熱心に研修に励みました。



開会式には、境町教育委員会 針替道子教育長、境町体育協会 光山光次会長、境町スポーツ少年団 波田雄幸本部長など、地元関係者に御列席いただき、ご挨拶をいただきました。



午前中、山口香先生にご講演いただきました。「指導者のあるべき姿」について、自分の経験を交えながら、楽しくわかりやすいお話をさせていただきました。



参加者は、大きくなずきながら山口先生のお話に聞き入っていました。参加した女性指導者は、「山口先生から勇気とエネルギーをいただいた。」と感想をもらっていました。



午後のグループディスカッションでは、15班に分かれ、「単位スポーツ少年団活動の現状と課題」について、途切れることなく盛んに意見交換がなされました。

総合型地域スポーツクラブについて

総合型地域スポーツクラブ（以下、総合型クラブという）は、子どもから大人まで世代をこえて「いつでも どこでも いつまでも」スポーツを楽しむ生涯スポーツの実践の場であるとともに、スポーツ活動を通じた家族のふれあいや世代間交流による青少年の健全育成、地域教育力向上など地域住民の交流の場として多くの役割が期待されています。

文部科学省の委嘱事業として日本体育協会が進めている「総合型地域スポーツクラブ育成推進事業」も平成18年度で3年目を迎えております。全国では既に1,758をこえる総合型クラブが設立され、658の団体が設立に向けて準備を進めています。（文部科学省調査H18.7現在）

茨城県においては、平成18年度初めに日立市の「滑川ファミリースポーツクラブ」と「塙山コミュニティークラブ」、城里町の「ななかいソフトスポーツクラブ」、つくば市の「つくばユナイテッドVLLLEYBALL」などが相次いで設立を迎え、合計7つのクラブが活動しています。また、本年度は日本体育協会の育成指定クラブとして13の団体が委託を受け、総合型クラブ設立に向けて準備を進めてきました。その結果、平成19年度初旬までに新たに8つのクラブが設立を迎えることが予定されています。

茨城県体育協会では、日本体育協会の「総合型地域スポーツクラブ育成支援委託事業」を受けて、県内の有識者で構成された育成委員会による協議をもとに、これら総合型クラブ設立準備中の団体に対して、クラブ育成アドバイザーによる助言や情報提供、連絡協議会等の各種事業を通じた支援を行ってまいりました。

平成19年度に向けても、茨城県広域スポーツセンターとの連携のもと、茨城県における生涯スポーツ社会の実現に向けて総合型地域スポーツクラブの推進を図ってまいります。

「平成18年度 茨城県体育協会総合型地域スポーツクラブ育成支援委託事業」事業報告

委託期間 平成18年4月1日 ～ 平成19年2月28日

- 事業内容**
- ① 総合型地域スポーツクラブ育成委員会の開催
 - ② クラブ育成アドバイザーの配置及び育成指定クラブに対する指導・助言
 - ③ クラブマネジャーの養成（クラブマネジャー養成講習会等の開催）
 - ④ 総合型クラブ設立に向けた普及・啓発活動（育成フォーラム等の開催）
 - ⑥ 育成指定クラブ連絡協議会の開催
 - ⑦ 上記のほか、総合型クラブの育成・推進に関わる事業
（ポスターの作成・配付・総合型クラブHPの開設・更新 等）



育成指定クラブ連絡協議会の様子



啓発用ポスター（3種作成）



総合型クラブ啓発ロゴ

県内における総合型地域スポーツクラブ育成の現況

育成指定クラブ委託事業は、日本体育協会が総合型クラブの設立を目指す団体を対象として、要項に基づき最大2年間、総合型クラブを設立するために必要な活動に対して委託金を交付するものです。茨城県においては、本委託事業を活用して、既に5つの総合型クラブが設立を向えており、平成18年度は13の団体が総合型クラブ設立の準備を進めてまいりました。

【委託事業終了（クラブ設立）】

とねワイワイくらぶ（利根町）	塙山コミュニティクラブ（日立市塙山地区）
滑川ファミリースポーツクラブ（日立市滑川地区）	ななかいソフトスポーツクラブ（城里町）
つくばユナイテッドVOLLEYBALL(つくば市)	

【委託事業2年目】

いきいきITAKOスポーツクラブ（潮来市）	とりで西部ふれあいクラブ（取手市西部）
取手東部わいわいスポーツクラブ（取手市東部）	取手セントラルクラブ（取手市中央部）
ライフスポーツクラブしんとね（稲敷市）	スポーツクラブさしま（坂東市）
総合型地域スポーツクラブ スマイル東海（東海村）	夢town大洗スポーツクラブ（大洗町）

【委託事業1年目】

かすみがうら市東部地区総合型クラブ設立準備委員会（かすみがうら市旧霞ヶ浦町）
 かすみがうら市西部地区総合型クラブ設立準備委員会（かすみがうら市旧千代田町）
 筑西市総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会（筑西市）
 土浦健康スポーツ倶楽部（土浦市）
 コミセンいきいきスポーツサークル(水戸市)



いきいきITAKOスポーツクラブ



土浦スポーツ健康倶楽部



滑川ファミリースポーツクラブ

育成指定クラブもしくは本事業に関する問い合わせは、本会 生涯スポーツ推進室にて承っております。

＜連絡先＞ 電話：029（226）9972 FAX：029（226）9973
 E-mail：ibarakiken@japan-sports.or.jp

堀原運動公園管理事務所

堀原運動公園は、武道館（大道場、柔道場、剣道場、弓道場）、野球場、競技場などの施設を有し、毎年多くの県民の皆様にご利用いただいています。

今年度から指定管理者となり、利用者のニーズに対応したよりよいサービスの提供と効率的な管理運営に努めてまいりました。

主催事業としましては、毎年開催しております6武道（柔道、弓道、剣道、空手道、なぎなた、少林寺拳法）による武道教室の他、武道フェスティバル大会を1, 715人の参加により、5日間にわたり開催いたしました。

18年度の新たな取り組みとして、初心者を対象とした短期の武道体験教室、広く県民を対象に武道に親しんでもらえるようにと武道演武披露会を開催しました。武道体験教室では、6種目で48名の参加があり、受講生と保護者から「貴重な体験ができました」と大変好評でした。

他にも、日本武道館との共催による地方青少年柔道錬成大会、地域社会なぎなた指導者研修会を8月に開催し、武道の普及振興に努めております。

野球場では、全国高校野球県大会や全国学童野球、東日本軟式野球大会などが例年どおり開催され、また、新たに全国規模のトーナメント大会が行われるなど、利用者数も増加しております。

競技場では、ラグビー、サッカー競技を中心として利用されております。スポーツ少年団活動から中学生、高校生の地区大会や県大会、社会人リーグ等の各種大会の会場となっております。

今後も、多くの県民の皆様にご施設を利用していただき、豊かなスポーツライフの実践の場を提供するとともに、生涯スポーツ社会の更なる発展に向けて職員一同、一丸となって取り組んでまいりたいと思います。



武道体験教室（剣道）



武道演武披露会（空手道：形）

笠松運動公園管理事務所

豊かな緑に囲まれ、各種のスポーツ施設を有する笠松運動公園は、競技スポーツやスポーツ・レクリエーション活動などに幅広くご利用いただくとともに、県民の皆様にも憩いの場としてもご利用いただいております。

今回は、当公園管理事務所が取り組んでおりますスポーツ振興事業についてご紹介いたします。

○ 笠松スポーツフェスティバル

県民一人1スポーツやファミリースポーツを推進することを目指して、年5回開催しています。
(5月、6月、7月、9月、10月の第3日曜日〈9月は第4日曜日〉)実施種目は陸上競技記録会、少年



陸上競技記録会

サッカー大会、少年ソフトボール大会、テニス大会、みんなで遊ぼう広場、スポーツクライミング、ソフトバレーボール大会、家庭婦人バレーボール大会の8種目です。そのほか、屋内水泳プール兼アイススケート場の一般開放（無料）を実施しています。年間約3万人の参加者があり、多くの皆様のスポーツライフに貢献しています。

○ 笠松スポーツ教室

各スポーツの普及と施設の有効活用を目的として、平成18年度は水泳、アイススケート、スポーツクライミング、ウォーキング、親子エアロビックダンス、女子サッカー、健康フィットネスの講座を開設しました。子どもから高齢者まで幅広い年齢層の方が受講しており、年間の受講者は2,500人を超え、水泳を中心にリピーターも増えています。



水泳：カルガモコース

○ ニューいばらきいきいきスポーツday！

誰もが気軽に参加できるスポーツイベントとして、茨城県教育委員会と（財）茨城県体育協会の共催で、11月12日（日）に「いばらき教育月間事業」ニューいばらきいきいきスポーツday！を開催しました。

平成17年度に引き続き2回目の開催となり、女子サッカー、太極拳、ウォーキング、スポーツク



太 極 拳

ライミング、水中ウォーキング、アクアビック、アイススケートの1日体験教室とそれぞれの種目の県内トップ選手やジュニア選手によるデモンストレーションを実施しました。そのほか、拡充イベントとして、青空演奏会、よさこいソーラン、みんなで遊ぼう広場、ニュースポーツ、フリーマーケット、模擬店など多彩な催しも行いました。当日は1万人を越える来場者があり公園全体が大いに賑わいました。

○ 笠松アイススケート体験事業

平成16年度から県内の幼稚園、小・中・高等学校を対象に笠松アイススケート体験事業を実施しています。

平成16年度は19校、平成17年度は42校、平成18年度は44校の利用がありました。アイススケートの指導者のいない学校には「笠松スポーツリーダーバンク」から指導者の紹介もしており、利用した学校からは、たいへん喜ばれております。

上記事業のほか、「プリンスアイスワールド2006 in 笠松」として、荒川静香選手を中心にプロのスケーター達が華麗な演技を繰り広げるアイスショーも開催して、多くの観客を魅了しました。（33ページ参照）

これからも利用者へのサービス向上を心がけるとともに、県民から愛される総合スポーツ公園となるよう、運営管理に努めてまいります。



里美野外活動センター管理事務所

平成18年度から指定管理者の指定を受け、一層のサービスの向上に努め、広く県民に親しまれる施設として管理運営して参りました。

なお、平成18年度は延べ7,551人が利用しました。しかし、少子化の影響や社会状況の変化等から利用者数が伸び悩んでいるところです。

利用状況は、学校関係者が43%、市町村教育委員会、スポーツ少年団、ボーイやガールスカウト、子供会等の青少年団体が50%で、殆どが児童生徒の利用となっています。児童生徒が豊かな自然の中で、様々な野外体験活動をとおして健全な心身を育むための教育キャンプ場として充実させて参ります。

また近年、短期利用の研修団体が多くなっています。日帰り利用は全体の28%で、1泊2日利用は34%、2泊3日は30%となっています。さらに、利用希望日が指導者や引率者の勤務の関係から、土曜日又は日曜日を含む日の前後に集中しています。そこで、利用者の様々なニーズに対応できる態勢を整え、希望に添うよう日曜日や祝日にも開所して積極的に受け入れるよう努めています。

都県別の利用者は、県内の方が71%、東京都14%、千葉県12%、埼玉県2%、神奈川県1%となっています。県外からの利用者は少しずつ増える傾向にありますが、利用促進のためパンフレットを配布したり、インターネットを活用したりして、広く県内外への広報に努め施設の存在を周知するようにして参ります。

一方、野外活動の普及啓発を図るため、今年から県キャンプ協会と共催で「キャンプインストラクター養成講座」を実施しました。23人の参加者があり、2泊3日の日程でキャンプ指導者としての知識や技能を身につけていただきました。修了した人には、日本キャンプ協会がインストラクターとして認定する証書が授与されました。併せて、茨城県弘道館アカデミー事業に登録し、橋本県知事名の修了証書も授与されました。今後、地域社会で活躍されることを期待しています。

また、10月には例年実施しています主催事業「自然に親しむ親子のつどい」を開催しました。親子22人が参加し、午前中はキャンプ場周辺の動植物を観察したり、午後には地元特産品となっている常陸秋そばを使ってのそば打ち体験をしたりしました。親子で力を合わせてそばを完成させ、お土産として持ち帰りました。

今後も引き続き主催事業を充実させ、野外活動の振興を図って参ります。



バーベキュー



親子のつどい

プリンスアイスワールド2006 in 笠松開催報告

去る11月18日・19日の両日、笠松運動公園屋内水泳プール兼アイススケート場におきまして、プリンスアイスワールドチームのほか金メダリストの荒川静香さんをはじめとする豪華ゲストによるアイススケートショーを開催いたしました。

観覧チケットは、発売初日にほぼ完売となるなど公演前から関心の高さが窺えました。公演当日は、各公演とも約千六百人の観客が訪れ、一流スケーターたちの華麗な滑りに観客席からは大きな拍手が送られたほか、演技終了後にはお目当てのスケーターに花束を渡そうとする観客がリンクサイドに列をつくるなど好評をいただきました。

〔事業概要〕

日 時：平成18年11月18日（土）
 第1回 18:00 ~ 19:40
 平成18年11月19日（日）
 第1回 12:00 ~ 13:40
 第2回 16:00 ~ 17:40

場 所：笠松運動公園
 屋内水泳プール兼アイススケート場

出演者：プリンスアイスワールドチーム

荒川 静 香（06年トリノ冬季オリンピック／金メダル）
 本 田 武 史（95年全日本選手権大会／優勝）
 アレクサンダー・アプト（03年ロシア選手権大会／優勝）
 佐藤紀子&高橋忠之（世界選手権大会6回出場／アイスダンス）



〔公演プログラム〕

【第1部】

オープニング
 荒川 静 香 ソロ
 世界の旅
 アレクサンダー・アプト ソロ
 佐藤紀子&高橋忠之
 アイスダンス
 子供たちの夢
 青谷 いずみ ソロ
 本 田 武 史 ソロ
 未来への希望

《休憩20分》

【第2部】

オープニング
 アレクサンダー・アプト ソロ
 動物は仲間
 本 田 武 史 ソロ
 佐藤紀子&高橋忠之
 アイスダンス
 日本の自然と四季
 荒川 静 香 ソロ
 フィナーレ

平成 19 年度の主な事業予定

月	日	事業名	場所
4	13	スポーツ少年団指導者協議会代表者会議	県武道館
	16	県民総合体育大会実行委員会・第1回選手強化本部会議	県青少年会館
	18	スポーツ少年団認定員養成講習会開催市町村説明会	県水戸生涯学習センター分館
	20	ジュニア選手強化説明会	県青少年会館
	22	スポーツ少年団リーダー会総会・上級リーダー指導者委員会	県武道館
	24	スポーツ少年団委員総会	県武道館
5	14	第1回総合型クラブ育成委員会	県水戸生涯学習センター分館
	15	スポーツ少年団常任委員会	県武道館
	15	スポーツ少年団指導者協議会運営委員会	県武道館
	26~27	スポーツ少年団リーダー研修会	中央青年の家
	20	国民体育大会関東ブロック大会（カヌーSL・WW）	長瀨町
	22	関東地区体育協会連絡協議会	埼玉県
	中旬	第1回評議員会	県武道館
	下旬	第1回理事会	県武道館
6	5	スポーツ少年団第1回普及広報委員会	県水戸生涯学習センター分館
	23	関東ブロックスポーツ少年団軟式野球県大会	水戸市民球場他
	13	第1回競技力向上委員会	県水戸生涯学習センター分館
	16	関東ブロックスポーツ少年団ミニバスケットボール県大会	東町運動公園体育館他
	17	関東ブロックスポーツ少年団バドミントン県大会	東町運動公園体育館
	24	県スポーツ少年団空手道大会	県武道館
	28	県スポーツ少年団スポーツ大会実行委員会	県水戸生涯学習センター分館
	30	関東ブロックスポーツ少年団バレーボール県大会	日立市民体育館他
6/30~7/1	スポーツ少年団第1回Jr.リーダーズスクール	水戸少年自然の家	
7	5	第1回メディカルチェック委員会	筑波大学
	6	個人フルエージ委嘱状交付式	県水戸生涯学習センター分館
	12	第1回アンチドーピング委員会	筑波大学
	20	国民体育大会関東ブロック大会（ゴルフ）	川越市
	21・22	国民体育大会関東ブロック大会（ボート）	戸田市
	21・22	国民体育大会関東ブロック大会（ボウリング）	狭山市
	22	国民体育大会関東ブロック大会（カヌーFWR）	幸手・栗橋
	28	国民体育大会関東ブロック大会（山岳）クライミング	加須市
	29	国民体育大会関東ブロック大会（山岳）縦走	小鹿野町
	29	国民体育大会関東ブロック大会（シンクロ）	川口市
	28・29	県スポーツ少年団ソフトボール大会	ひたちなか市他
	28・29	県スポーツ少年団軟式野球大会	笠間市民球場他
	28~30	県スポーツ少年団大会（野外活動）	里美野外活動センター
	7/28~8/20	高校総体	佐賀県
8	2~5	県スポーツ少年団ミニバスケットボール大会	笠松運動公園
	4	県スポーツ少年団レスリング大会	東町運動公園体育館
	4・5	国民体育大会関東ブロック大会（水球）	川口市
	4~10	スポーツ少年団日独同時交流（受入）	日立市
	8	国民体育大会関東ブロック大会（クレ射撃）	群馬県
	11	国民体育大会関東ブロック大会（サッカー）女子	さいたま市
	11~13	国民体育大会関東ブロック大会（サッカー）成年男子	熊谷市
	12・13	国民体育大会関東ブロック大会（サッカー）女子	越谷市
	17~19	国民体育大会関東ブロック大会（中心会期）15競技	埼玉県・山梨県
	17~20	高校総体（水泳）	佐賀県
	18~20	国民体育大会関東ブロック大会（ソフトボール）	鴻巣市
	21・22	国民体育大会関東ブロック大会（サッカー）少年男子	さいたま市

月	日	事 業 名	場 所
8	12	県スポーツ少年団水泳大会	笠松運動公園
	22	県民駅伝大会第1回運営委員会	笠松運動公園
	23・24	国民体育大会関東ブロック大会（体操）新体操	熊谷市
	24・25	国民体育大会関東ブロック大会（体操）競技	熊谷市
	24～26	国民体育大会関東ブロック大会（ホッケー）	飯能市
	24～26	国民体育大会関東ブロック大会（ラグビーフットボール）	熊谷市
	24～26	国民体育大会関東ブロック大会（ボクシング）	草加市
	25・26	国民体育大会関東ブロック大会（バレーボール）	所沢市
	25・26	国民体育大会関東ブロック大会（卓球）	春日部市
9	1	茨城県スポーツ指導者研修会（全県下）	県武道館
	3	第2回メディカルチェック委員会	高木整形外科医院
	上旬	第2回理事会	県武道館
	9	県スポーツ少年団バドミントン大会	石岡市運動公園体育館
	14～20	日本スポーツマスターズ2007	滋賀県
	20	第62回国民体育大会結団式	県武道館
	22	スポーツ少年団指導者研修会	県西地区
	29～10/9	第62回国民体育大会	秋田県
10	15	第2回総合型クラブ育成委員会	県水戸生涯学習センター分館
	20・21	スポーツ少年団第2回Jr.リーダーズスクール	県立中央青年の家
	20・21	スポーツ少年団関東ブロックリーダー研究大会	県立中央青年の家
11	2	スポーツ少年団駅伝競走大会打合せ会	県水戸生涯学習センター分館
	6～8	第1回競技別ヒアリング	県水戸生涯学習センター分館
	未定	スポーツ少年団栃木県・茨城県リーダー交流会	未定
	15	第2回アンチドーピング委員会	筑波大学
	21	県民駅伝大会第2回運営委員会	笠松運動公園
	未定	体育協会ゴルフ大会	未定
	26	コーチ研修会・第62回国民体育大会報告会	青少年会館
	29	県民駅伝大会監督者会議	笠松運動公園
12	1	県スポーツ少年団駅伝大会	笠松運動公園
	8	県民駅伝競走大会	笠松運動公園
	20	県民駅伝第3回運営委員会	笠松運動公園
	22・23	第63回国民体育大会関東ブロック大会（アイスホッケー）	東京都
	22・23	県スポーツ少年団バレーボール大会	古河市体育館他
1	13	スポーツ少年団女性指導者フォーラム	県南地区
	20	全国スポーツ少年団剣道交流大会県大会	県武道館
	21	第3回総合型クラブ育成委員会（予定）	県水戸生涯学習センター分館
	22	第2回競技力向上委員会	県水戸生涯学習センター分館
	25	スポーツ少年団第2回普及広報委員会	県水戸生涯学習センター分館
	26～30	第63回国民体育大会冬季大会（スケート）	長野県
	1/28～2/1	第63回国民体育大会冬季大会（アイスホッケー）	長野県
2	6	県体育協会褒状授与式	県武道館
	未定	第63回国民体育大会冬季大会（スキー）	長野県
	18～20	第2回競技別ヒアリング	県水戸生涯学習センター分館
	29	スポーツ医・科学委員会	ホテルレイクビュー水戸
3	3	第2回選手強化本部会議	県水戸生涯学習センター分館
	11	県スポーツ少年団常任委員会	県武道館
	11	スポーツ少年団指導者協議会運営委員会	県武道館
	中旬	第2回評議員会	県武道館
	下旬	第3回理事会	県武道館

*公認スポーツ指導者養成講習会（バレーボール・バスケットボール・山岳）

体育協会会館利用のご案内

茨城県体育協会会館は、茨城国体開催記念施設として、昭和49年6月に建設され、県民の体力及び競技力の向上と体育文化の振興のための施設として、多くの方の御利用に供することを目的とした宿泊施設です。

◇所在地（事務所） 那珂市向山1280-1（笠松運動公園内）
会館直通電話 029-298-0608

◇施設の概要

1. 構造 鉄筋造り二階建て
2. 建築面積 延べ610.744㎡
3. 施設の内容 宿泊・会議に利用
 - ・和室3室（27.5畳，22畳，65畳）
 - ・宿泊人数 60名
 - ・ロビー ・浴室
 - ・食堂 ・会議室

◇利用申し込み

利用日は1月4日から12月28日まで毎週月曜日を除いた日です。
ご利用の際は、会館へお電話ください。

◇利用料金

料 金 区 分	利用料	
宿泊に利用 する場合 〔1人1泊 につき〕	小・中学校の児童及び生徒が利用する場合	630円
	高等学校の生徒が利用する場合	740円
	本協会に加盟している団体の登録者が利用する場合	840円
	その他の者が利用する場合	1,050円
会議室として利用 する場合 〔1部屋 につき〕	午前9時から正午まで	630円
	正午から午後5時まで	840円
	午前9時から午後5時まで	1,260円

備考 利用しようとする者が、茨城県に住所を有しない者であるときは、この表に定める利用料の額に210円を加算。

〈減免基準〉

2分の1減免（会館設置管理等規則第6条適用）

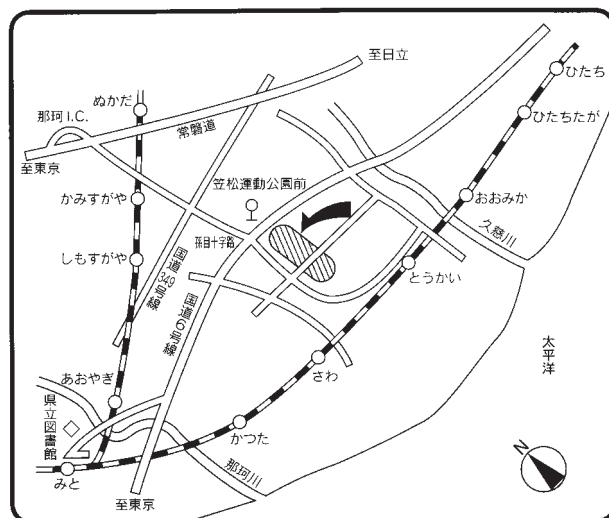
- 茨城県体育協会に加盟している団体が、事業のために利用するとき
- 茨城県スポーツ少年団に登録しているスポーツ少年団が、事業のために利用するとき
- 国体派遣のための強化合宿

◇食堂について

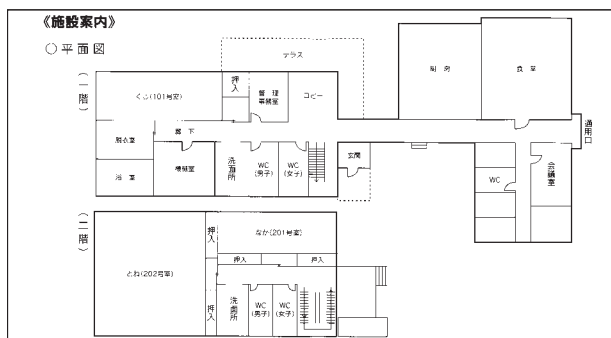
宿泊利用時のほかに、一般利用できますので、お気軽にご利用ください。

また、イベント時の昼食弁当も受け付けてますので、たくさんのご利用をお願いします。

◇笠松運動公園案内図



◇施設案内図



◇食堂料金（合宿利用の場合）

朝食	525円
昼食	630円
夕食	840円
計	1,995円（消費税込）

※1泊3食例

・国体選手強化合宿（茨城県）で高校生の場合	
宿泊料金（1/2減免）	370円
食事料金	1,995円
合計	2,365円

●●● 賛助会員の募集について ●●●

「財団法人茨城県体育協会賛助会員規程」に基づき、下記により賛助会員を募集いたします。
多くの方々のご協力をお願いします。

1. 賛助会員

本会が、本県体育・スポーツ水準の向上と、県民総スポーツの実現を目指し、社会文化の振興発展に寄与するために実施する事業にご賛同いただける個人、法人及びその他の団体

2. 会 費

年額1口10,000円とし、1口以上。

3. 応募の方法

ご賛同いただける方は、下記までご連絡ください。会員申込書及び会費振込用紙等をお届けいたします。

〒310-0911 水戸市見和1-356-2 茨城県水戸生涯学習センター分館内

財団法人茨城県体育協会

Tel. 029-226-9972 Fax. 029-226-9973

4. 主な賛助会費充当事業

- ・競技力向上事業（国体強化事業、特定競技強化推進事業、指導者研修事業、優秀選手等表彰事業、スポーツ医・科学調査研究事業、アンチ・ドーピング教育・啓発事業、特別遠征強化事業、選手強化特別推進事業）
- ・加盟団体育成事業（競技団体、市町村体育協会、中学校体育連盟、高等学校体育連盟）
- ・広報事業（「体協いばらき」発行、ホームページ）

訃 報

◎ 生前のご功績に感謝申し上げますとともに、ご冥福をお祈りいたします。

勝 田 清 氏 茨城陸上競技協会会長 (平成18年 4月17日ご逝去)

香 取 衛 氏 茨城県トライアスロン協会会長 (平成18年11月10日ご逝去)